

MAZDA ROADSTER



もっと乗りたくなる。 zoom-zoom



mazda

One car, one driver, one feeling.

ドライバーとクルマが心を通いあわせ、思いのままに駆ける。

何よりも気持ちよく、何ものにも代えがたいその一体感こそ、

デビュー以来、ロードスターが一途に求めてきた「人馬一体」の走り。

そのピュアなスピリットと「Lots of Fun」を継承しながら、

ロードスターは絶え間なく進化を続ける。そしていま、

オープンの爽快さとクーペの快適さをスマートに楽しむプレミアムな個性、

パワーリトラクタブルハードトップ(RHT)も新登場。

シーンを問わず、シーズンを問わず、ドライビングスキルを問わず。

ロードスターと気持ちがひとつになったとき、

きっとだれもがしあわせになる。

風で髪がなびく。エンジン音に合わせて胸の鼓動が高まる。どこまでも続く道。

ハンドルを切ると、また次のカーブが見えてくる。

何かを思いのままに操り、自然と一つになる快感。それが、走る歓び。

クルマは、ただの移動手段ではない、とマツダは考えます。

"Zoom-Zoom"、それは幼い頃に多くの人が感じる、動くものへの憧れ。

私たちはそのピュアな気持ちを忘れない。走るほどに、もっと乗りたくなる。

そんなクルマだけをつくりたいから。もっと乗りたくなる。zoom-zoom

zoom-zoom



Photo:RS Body color:ギャラクシーグレーマイカ メーカーオプション:シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)+ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ(タン/クロス)、Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT)+7スピーカー+AM/FMラジオ/MP3対応6連奏CDチェンジャー ショップオプション:フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)装着車
※メーカーオプションはセットオプションとなる場合があります。



Photo:RS Body color:ギャラクシーグレーマイカ メーカーオプション:シートヒーター付本革製バケットシート(サドルタン)+ガラス製リアウンドー付Z型ソフトトップ(タン/クロス)、
Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT)+7スピーカー+AM/FMラジオ/MP3対応6連奏CDチェンジャー ショップオプション:フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)装着車
※メーカーオプションはセットオプションとなる場合があります。

Lots of Fun

「人馬一体」と「Lots of Fun」の継承と進化。

1989年の発表以来、すでに80万台^{*1}のマツダロードスターが生産されています。

私たちのロードスターは、世界でもっとも多く生産されている2シーター・ライトウェイットスポーツなのです。

オーナーの方々は、年齢も職業もライフスタイルも異なる幅広い層にわたり、

しかも豊かな個性をお持ちです。私は、そうした方々にそれぞれのFunがあることを

大切にして開発を進めてきました。このロードスターが日常に加わることで、

皆さまの人生をより潤いのあるはつらつとした日々にできると私は確信しています。

第2世代に続き第3世代の開発主査を務めるにあたって、私は、ロードスターが世界の人々をこれほど魅了し、

特別な存在として受け入れていただいている理由をあらためて分析しました。

そして得た答えは、「ごく限られたスポーツカーだけが持つスピリットの強さ」です。

ご承知のように初代ロードスターは、それまで十数年にわたってニューモデルが現われなかった

オープンの2シーター・ライトウェイットスポーツを甦らせました。

クルマを意のままに軽やかに操り、オープンで走る楽しさを何としても現実のものにしたいという

マツダの情熱が、この冒険的なプロジェクトを実現させ、成功に導きました。

それを可能にしたのは、造り手の「スピリットの強さ」であるとともに、

このカテゴリーのクルマを待ち望んでいた

世界の人々の「スピリットの強さ」なのです。



このスピリットを受け継ぎ、第3世代ロードスターの開発では、最新の技術を駆使してより高度なパフォーマンスと楽しさの融合を目指しました。

キーワードとして掲げたのは、言うまでもなく「人馬一体」です。

初代から一貫して継承しているこのコンセプトは、乗り手と愛馬が心身を一つにして駆けるように、ドライバーとクルマが一体になって走ることから生まれる歓びを象徴しています。

速ければよいのではなく、「運転することそのものが何よりも楽しみになるクルマ」の追求です。

これと同時に、私たちは「Lots of Fun/たくさんの楽しみ」というキーワードも設定しました。

運転する楽しさだけでなく、所有することや使いこなすことなど、

クルマと過ごすさまざまなシーンが乗り手にとってこのうえない楽しみになる、

そんな価値を求めたのです。その結果、今回皆さまにお届けするロードスターは、

FRやフロントミッドシップレイアウトなど初代で確立したパッケージを継承・進化させながら、最新の技術を駆使。新開発のMZR2.0ℓ DOHCエンジン、6速マニュアルトランスミッション、夏や冬も快適なオープン走行を可能にする空調システムなど、さまざまな新技術、

新機構を採り入れています。機械でありながら人間の感性に訴える楽しさを備えたロードスター。

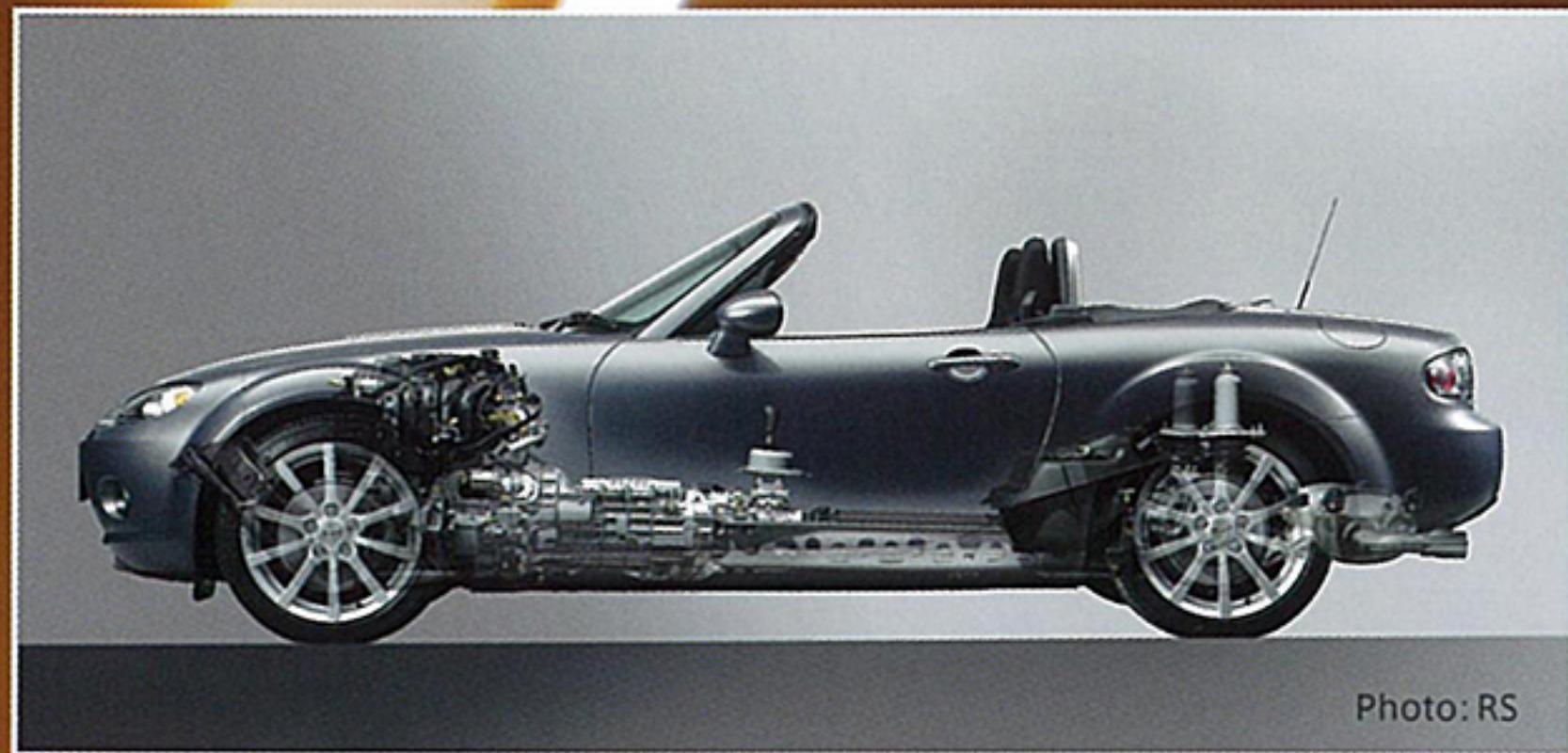
私たちはこのクルマこそ、世界最高のライトウェイットスポーツであると自負しています。

より進化した「人馬一体」の走りと「Lots of Fun」を、どうか心ゆくまでお楽しみください。

* 1 世界累計生産台数（2007年1月現在）



Fun to Drive



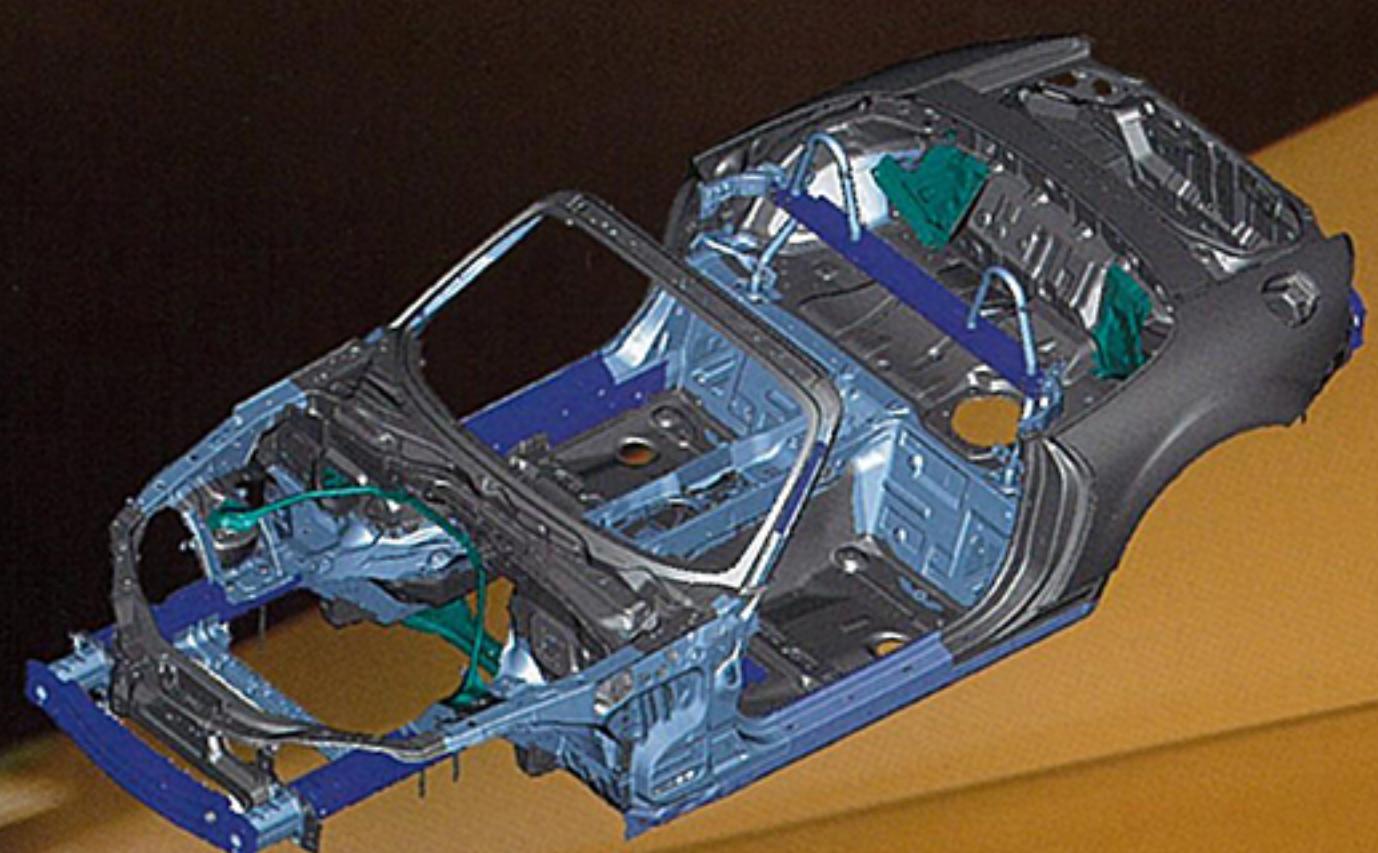
人馬一体を生み出す 基本パッケージ

エンジンをより後方に搭載した
フロントミッドシップレイアウトや、
重量物を車体中心に寄せる
効果的なレイアウトなどにより、
前後重量配分50:50と低重心、
ヨー慣性モーメントの低減を実現し、
「人馬一体」の走りをさらに研ぎ澄ませた。

Photo:RS

ダイレクトフィールを支える

パワーユニットとファイナルドライブ
ユニットをリジッドに結合する
新しいZ型断面のアルミ製
P.P.F.[パワープラントフレーム]が、
クルマとの確かな一体感を
より際立たせている。



人馬一体に直結する 高剛性ボディ

ドライバーとクルマの一体感を支える
最も重要な要素のひとつが、
ボディ剛性の高さ。そのため、
前後オーバーハング部の重量削減や、
超高張力鋼板と高張力鋼板の効果的な
採用などにより、ボディの高剛性化と
軽量化を高次元で両立させた。

※写真はソフトトップモデルのイメージです。



切れがいい、伸びがいい、 サウンドがいい

アクセルワークに即して力強く立ち上がる
加速感。低回転域から高回転域まで
ストレスなく使い切れる
フラットトルクによる「伸び感」。
そして、胸のすくスポーツサウンド。
新開発MZR 2.0L DOHCエンジンの真価は、
アクセルを踏み込んだ瞬間にわかる。

Photo:RS



MTにもATにも 新開発6速を採用

パワーをフルに使い切って走る楽しさを
生む新開発6速MTを、RSとVSに設定。
ROADSTERにはより進化した5速MTを
用意した。そして、ROADSTERとVSに
採用した新開発の
電子制御6速EC-AT(アクティブマチック)が、
俊敏で快適な走りをもたらす。



6速MT Photo:RS

楽しさは、軽さと強さとバランスに宿る。

Fun to Look



五感で楽しむカタチとクオリティ。

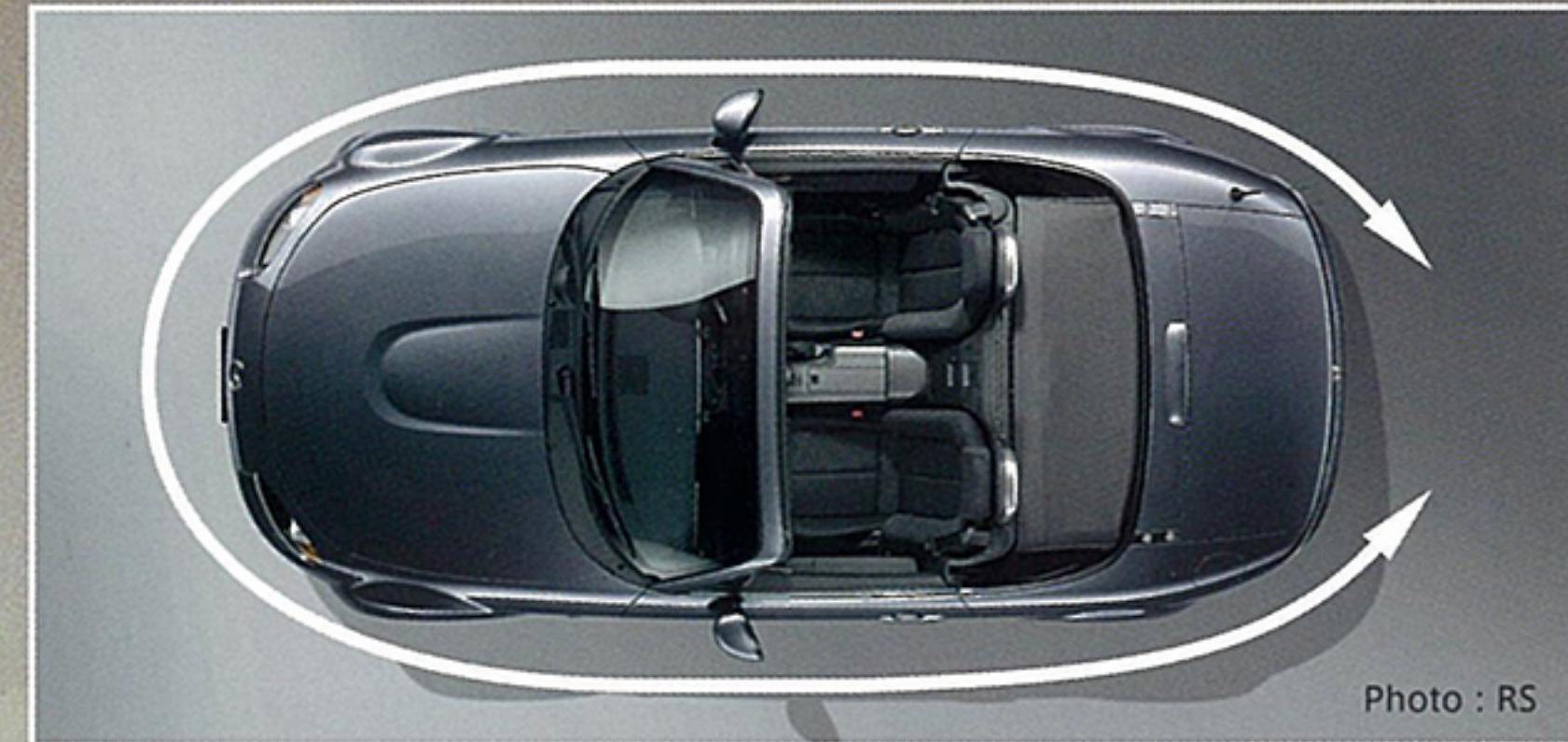


Photo : RS

伝統、アスレティック、そしてモダン

ひと目でロードスターとわかる個性をモダンに洗練させたフロントビュー。低く流れるようなショルダーライン。ボディの前後を絞り込んだオーバルシェイプ。それらが一体となって、伝統を受け継ぎながらモダンに進化したロードスターの楽しさを表現している。



Photo : VS



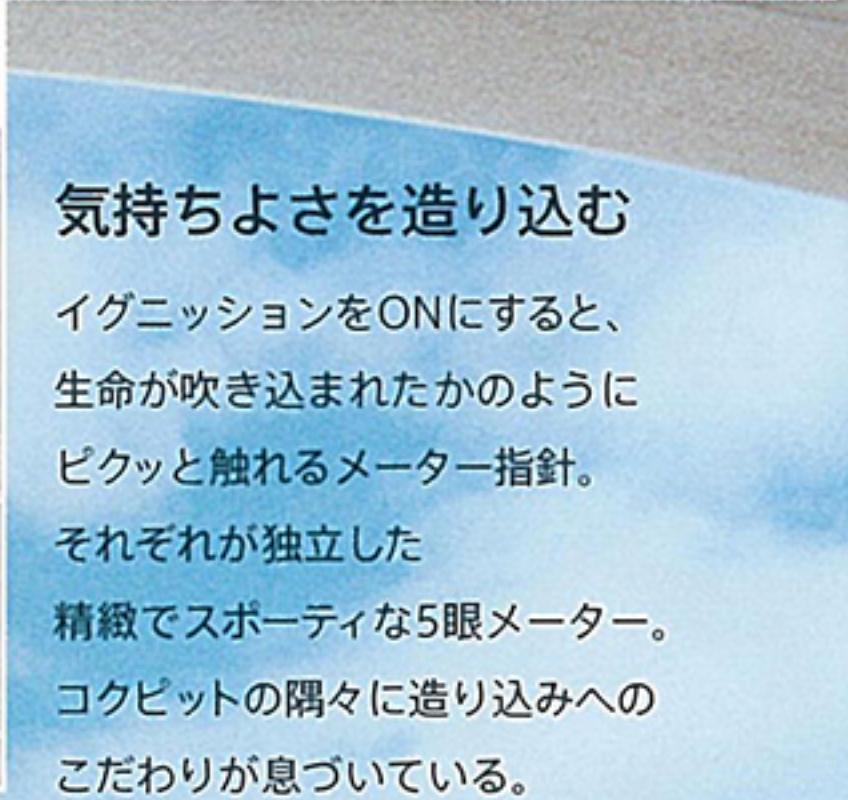
Photo : RS

カラダは包み込まれ、ココロは解き放たれる

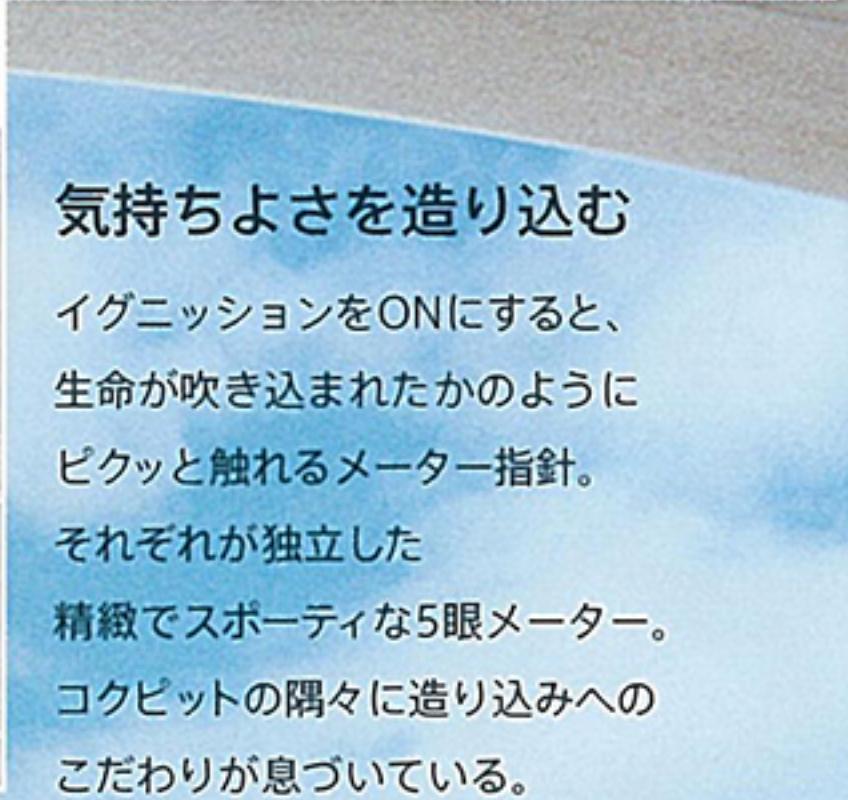
「心地よい開放感とタイト感の絶妙なバランス」をテーマに、運転する遊びをより大きなものにすることを目指したコクピット。ROADSTERとRSは精悍なブラック内装/ファブリックシート。VSは上質な味わいのサドルタン内装/本革シート*となる。*RS, RS RHTにメーカーオプション。



Photo : RS



*写真は撮影のため点灯させたものです。



気持ちよさを造り込む

イグニッションをONにすると、生命が吹き込まれたかのようにピクッと触れるメーター指針。それが独立した精緻でスポーティな5眼メーター。コクピットの隅々に造り込みへのこだわりが息づいている。

Fun to Use



Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT)
Photo:RS

オープンで楽しむBose®サウンドシステム^{*1}(AUDIOPILOT^{*2})
オープンでもクローズでも楽しめるように専用開発した
Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT)+7スピーカー+AM/FMラジオ/
MP3対応6連奏CDチェンジャーを、メーカーオプションで設定。
4chデジタルアンプや7スピーカーシステムにより、自然で広がりのある豊かな
音響空間を実現する。オープン走行時に特に気になる、ロードノイズなどの騒音によって
マスクされる音を自動補正するAUDIOPILOTや、ソフトトップ及び
パワーリトラクタブルハードトップのロックと運動して、オープン時/クローズ時
それぞれに応じて最適な音響特性に自動調整するシステムも搭載している。

*1 全車にメーカーオプション。 *2 「AUDIOPILOT」はBose社の登録商標です。



リアストレージボックス Photo:RS

デイリーユースも 真剣に考える

ドアトリムマルチポケットや、
パックトリム中央のセンターコンソール
ボックスとシート後方のリアストレージボックス*。
工夫を凝らした充実の収納機能が、
日常的な使いやすさをより高めている。
*RS、VSはリッド付。ROADSTERはリッドなし。
RHTには非装着。



Photo:RS

使いやすい深さを 確保したトランク

ロードスターは深さのある
150ℓ(DIN方式)のトランク容量。
実用的で使いやすい
スペースを確保した。

オーディオサウンドまで、オープンエアスペック。



スムーズに開閉、
スマートに格納
ロードスターは、簡単な操作で
開閉できる新開発のZ型ソフトトップを
備える。ソフトトップの上面が
上になるように格納され、
すっきりとしたオープンスタイルが
楽しめるのも、大きな魅力だ。



風をなだめる
前方からの巻き込み風を弱める
小さな三角窓の採用などに加え、
後方からの巻き込み風を
全体的に弱める新開発の
メッシュタイプエアロボードを全車に
標準装備。穏やかな風の流れを
心地よく楽しみながら、
オープンドライビングが満喫できる。
※RHTは形状が異なります。



夏も冬もオープンで走りたいから

センターパネル両側のウエストルーバーからも送風する
エアコンを全車に標準装備*。夏の暑い日には、
冷風を大腿部にも直接送って日射による暑さを緩和。
そして冬には、足元に加えて大腿部と腰まわりにも暖かい空気を送る。
また、本革シートにはシートヒーターも装備。これらの新機能により、
より長い時期にわたって快適なオープンドライビングが楽しめる。

* RS, RS RHT, VS, VS RHTはフルオートエアコンを標準装備。
ROADSTER, ROADSTER RHTはマニュアルエアコンを標準装備
(メーカーオプションでフルオートエアコンを設定)。



ハードトップにも、
オープンにも、
世界最速*の約12秒。

パワーリトラクタブルハードトップの
開閉スピードは、インバネのスイッチを
押してから約12秒と世界最速。
また、ルーフをホイールベース間の
シートバックスペースに収納する
世界初*のシステムにより、オープン時も
トランク容量150ℓ(DIN方式)は不变。

*2007年9月マツダ調べ(ロードスターセグメント内)

オープンを楽しむ、2つのトップ。

Fun to
Open



Photo: RS Body color: ギャラクシーグレーマイカ メーカーオプション: シートヒーター付本革製ハケットシート(サドルタン)+ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ(タン/クロス)、
Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT)+7スピーカー+AM/FMラジオ/MP3対応CDチェンジャー ショップオプション: フロントフォグライト(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)装着車
※メーカーオプションはセットオプションとなる場合があります。※写真は停車中の状態です。ルーフの開閉は交通の妨げにならない安全な場所に停車してから行ってください。

Driving Dynamics

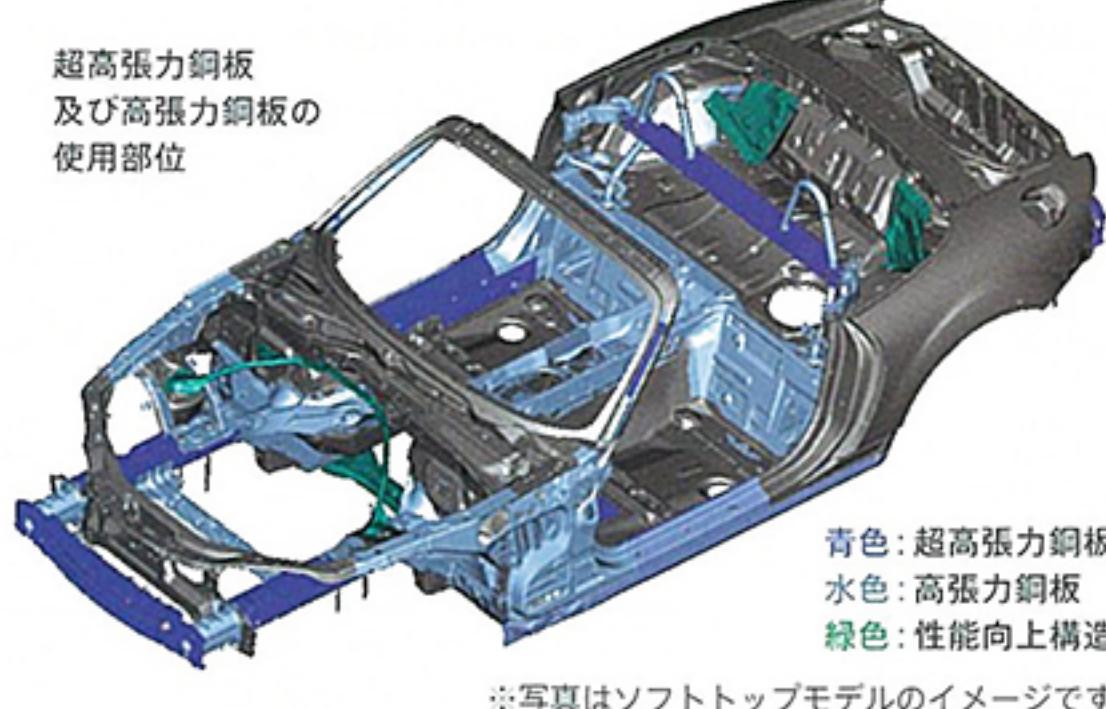
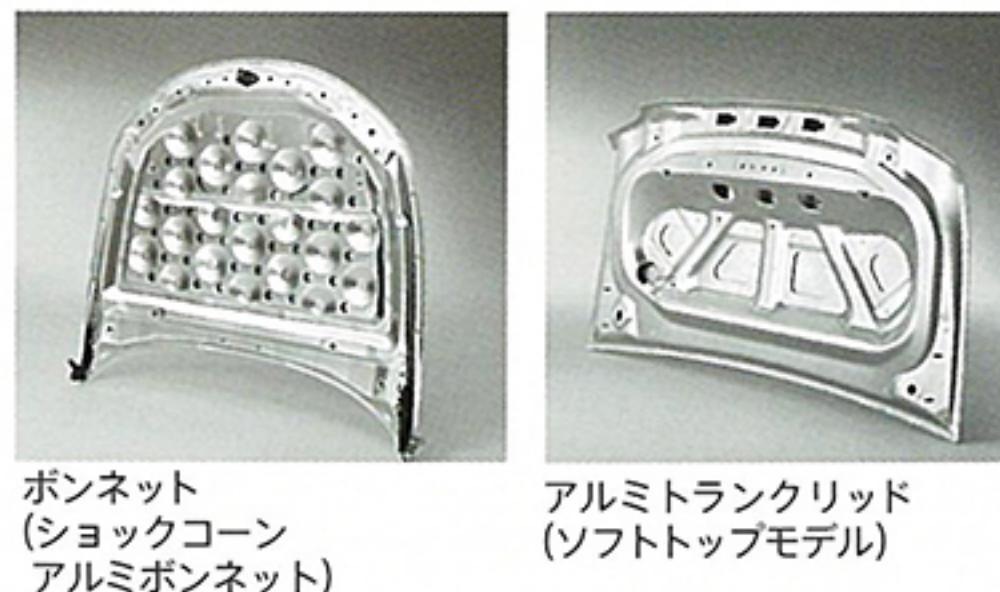
ボディの軽さと剛性と前後バランスが、ロードスターの原点。

軽量化の徹底追求

ドライバーとクルマが心を通いあわせる「人馬一体」の走りを支えるのが、ボディの軽さと剛性。初代以来すべてに優先させてきたこれらの特性を進化させるため、大きな減量策として以下のパーツをアルミ化した。
 ●ボンネット●トランクリッド●P.P.F. [パワープラントフレーム] ●フロントサスペンションコントロールアーム ●リアハブサポート ●リアブレーキキャリパー ●リアサスペンションスプリングシート。

そしてエンジンでは、アルミシリンダーブロックのほか、インテークマニホールド&カムシャフトカバーなどを合成プラスチック製とし、補機類を含めた従来型1.8ℓエンジン比で19.1kgもの軽量化を実現している。同時にマツダのスポーツカー開発の伝統である「グラム作戦」を推進。各パーツの無駄な贅肉を削ぎ落とし、可能なものは1gでも軽くすることに取り組んだ。そして、車両重量の増加を先代モデル^{*}比で約10kgに抑えることに成功した。

*NBシリーズ 1.8ℓエンジン4W-ABS装着車(RS)



大幅に向上させたボディ剛性

ボディ剛性の高さは、ドライバーとクルマの一体感を支える最も重要な要素のひとつである。そのため、●ボディ剛性に直結するホイールベース間のセクションは、スチールの板厚を適正に下げながら大断面構造化し、高剛性と軽量化を両立。●ヨー慣性モーメントに直結する前後のオーバーハング部はスチール部品を削減。●ボディ各部に超高張力鋼板と高張力

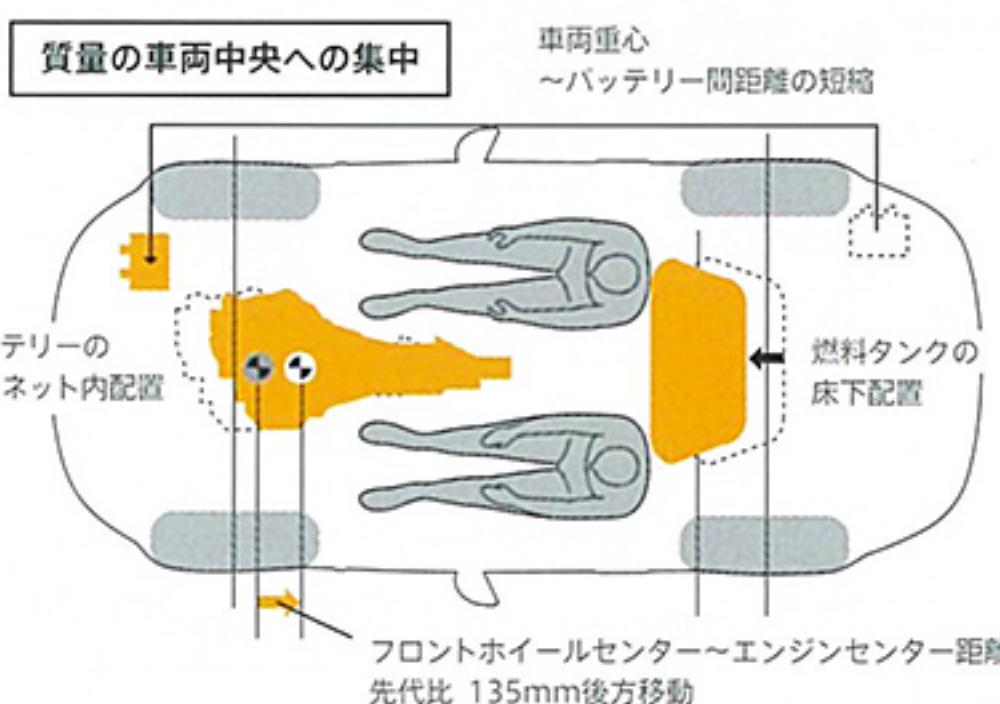
鋼板を使用し、耐衝突性能と軽量化を両立。これら3点を軸にボディ剛性を高めた。特に、高張力鋼板はホワイトボディの46%に、通常の鋼板の3倍近い強度を持つ超高張力鋼板を12%に使用。これらによってソフトトップモデルでは、先代モデル^{*}より1.6kg軽いボディ総重量247.5kgを実現しながら、曲げ剛性で22%、ねじり剛性で47%向上している。

* NBシリーズ

前後重量配分50:50と ヨー慣性モーメントの低減

ライトウェイスポーツのボディにとって、軽量・高剛性に並んで重要なのが最適な50:50の前後重量配分、低重心、そして、ステアリング操作に対する車両のレスポンスを高めるヨー慣性モーメントの低減である。先代モデル^{*}に対して135mm

後方に移動したエンジン、より低い位置に配置した燃料タンク、より車両重心近くへ移設したバッテリーなどにより、前後重量配分50:50を実現するとともに、ソフトトップモデルでは先代モデル比で重心高18mm、ヨー慣性モーメントを2%低減している。* NBシリーズ



新しいP.P.F.とフロントサスタワーバー*



P.P.F. [パワープラントフレーム]

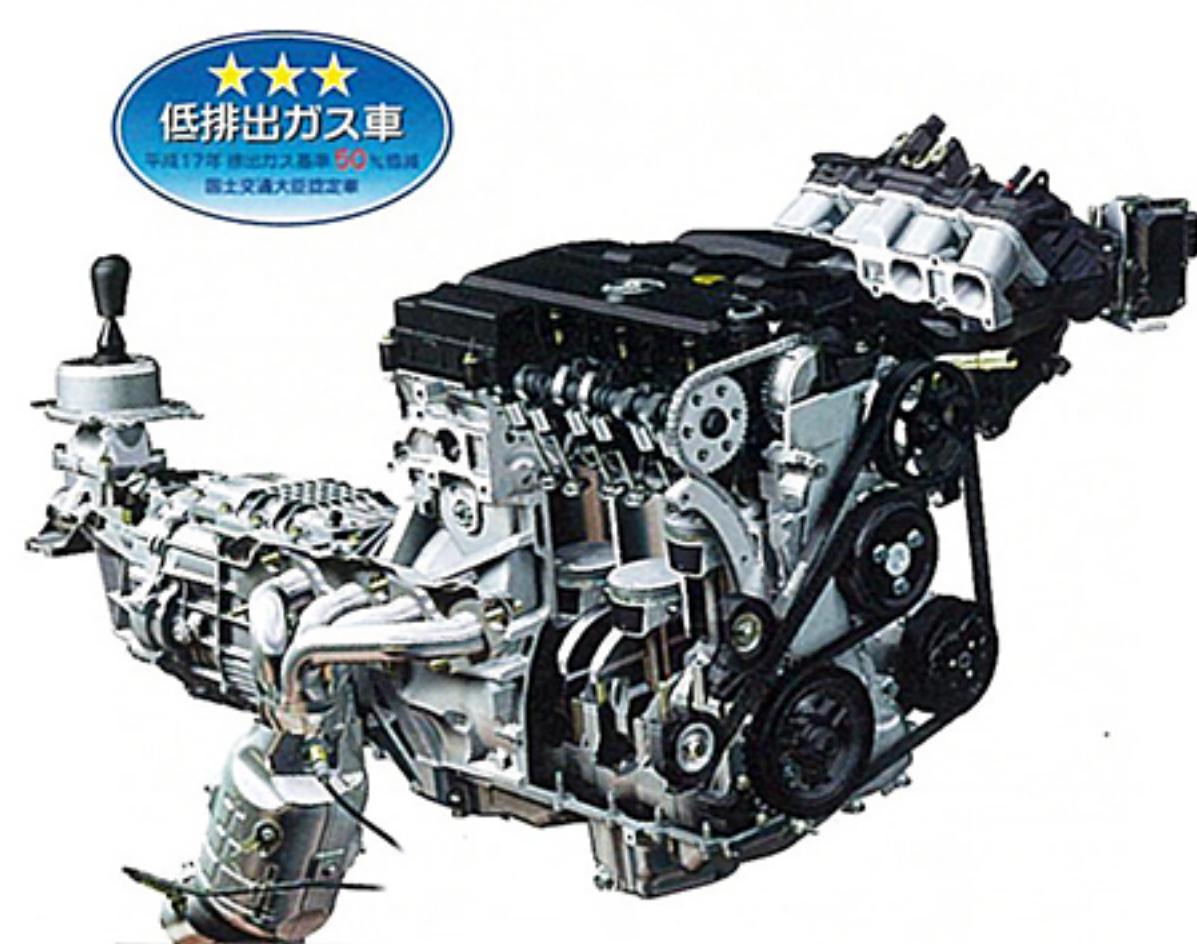
ドライバーによるアクセルワークをダイレクトにクルマに伝えること、人馬一体の走りを支える大切な性能のひとつ。その鍵を握るのがドライブトレインの高剛性化である。ロードスターでは、新しいZ型断面のアルミ製P.P.F. [パワープラントフレーム]でパワーユニットとファイナルドライブユニットをリジッドに結合。アクセルによるドライバーの意思を後輪にリニアにダイレクトに伝えることで、クルマとの確かな一体感をより際立たせ

いる。そして、RSには新しいフロントサスタワーバーを設定。この字型のバーで左右のフロントダンパーをユニット上部とカウル部を結合し、より優れた操縦安定性と上質な乗り心地を高次元で両立させている。
 * RS, RS RHTに標準装備。
 VS RHTにメーカーオプション。



スピリットの継承、テクノロジーの進化。そしてさらなる人馬一体へ。

小型軽量MZR 2.0ℓ DOHCエンジン

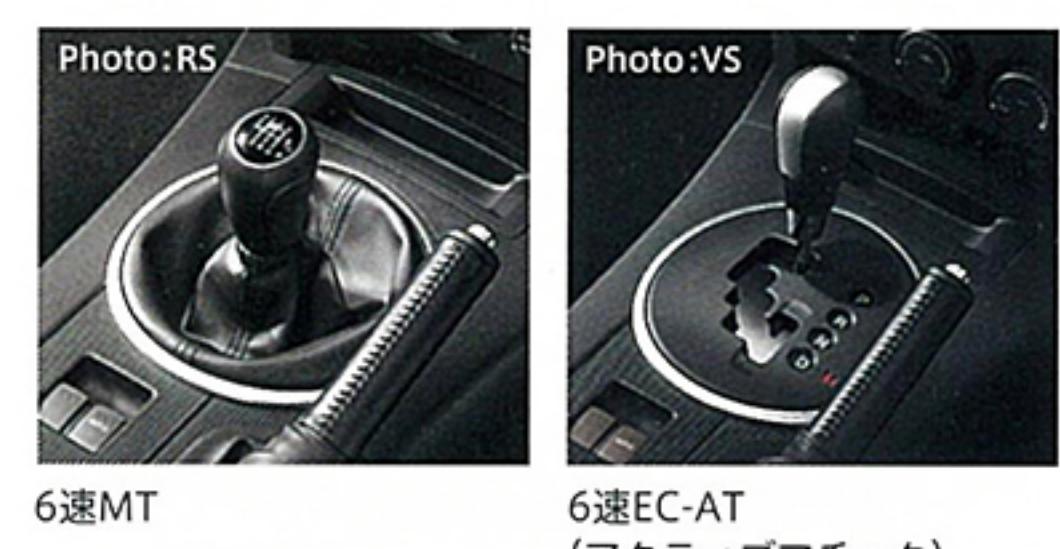


ロードスターが搭載する新開発の小型軽量MZR 2.0ℓエンジン。その真の魅力はパワーフィールとエンジンサウンドにある。そしてこれらの大特質を実現しているのが、●吸気バルブの開閉タイミングをエンジン回転数に即して最適制御するS-VT (シーケンシャル・バルブタイミング) ●低回転から高回転までリニアでスムーズなトルク感をもたらす可変吸気システム(VIS) ●10.8の高圧縮比●専用開発の軽量フライホイール(マニュアル車) ●大径エレキスロットルなどである。そして、吸気抵抗を先代モデル^{*}比で57%、排気の圧力

損失を40%それぞれ低減し、2500~6700rpmで最大トルクの90%以上を、トップエンドでは95%を発生。ワイドレンジでの高く伸びやかなパワーフィールを提供する。また、インテークマニホールド上流に位置するサージタンクの形状や肉厚の最適化、デュアルテール/パイプの採用などと相まって、軽快で力強いスポーツサウンドを奏でる。しかも優れた環境性能を実現。全車とも平成17年基準排出ガス50%低減レベル(U-LEV)認定を取得している。

* NBシリーズ

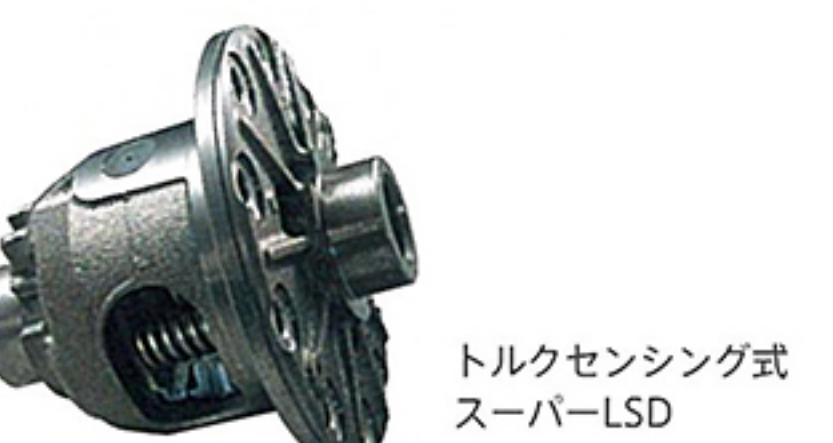
6速MT、5速MT、 そして6速EC-AT(アクティブマチック)



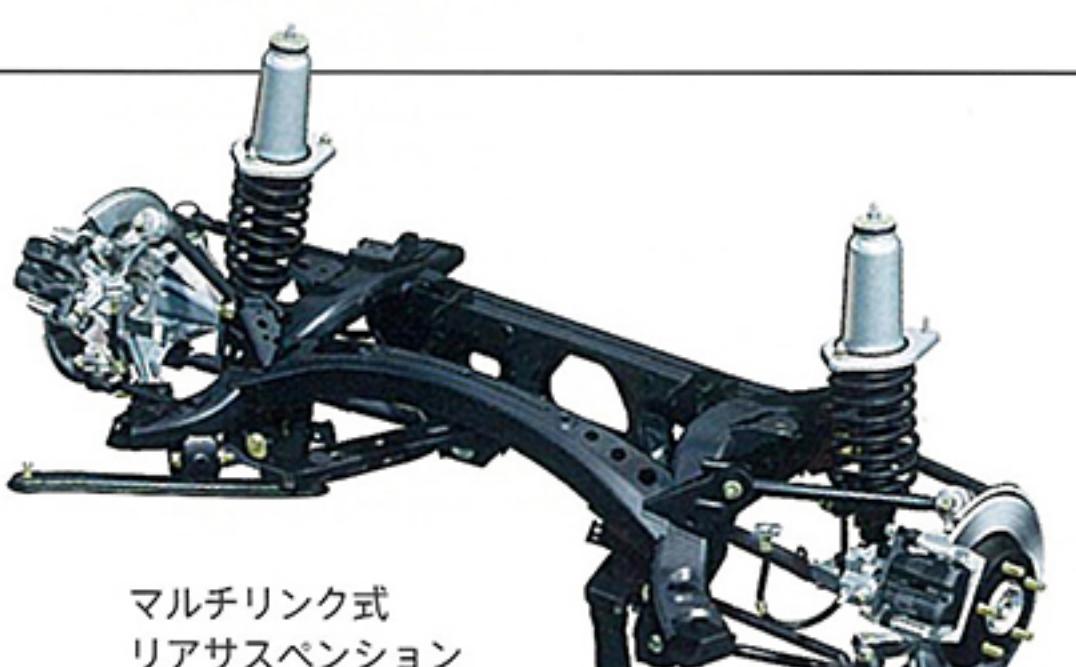
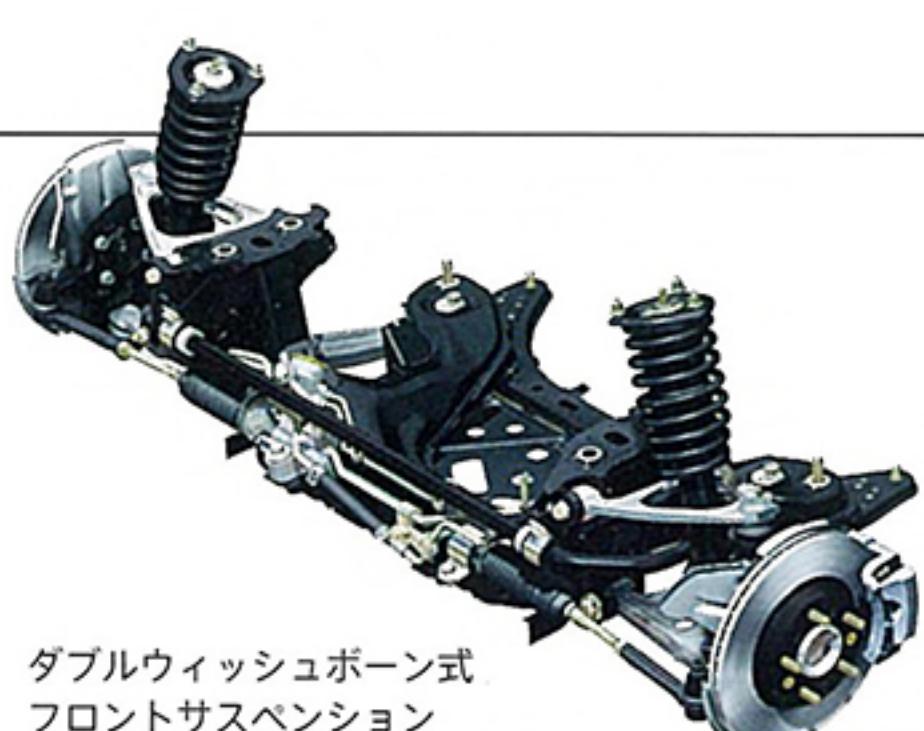
RSとVSに搭載する6速MTは、1~4速にトリブルコーンシンクロを採用した新開発ユニット。クロスレシオ、ショートストローク、滑らかで確実なシフトフィールと相まって、エンジンパワーをフルに使いきって走る楽しさを提供する。ROADSTERの5速MTは、1~2速にトリブルコーン、3速にダブルコーン、4速にカーボンタイプのシンクロを新採用し、シフト操作性をより向上させた。そして、6速に進化した電子制御AT(アクティブマチック)をROADSTER

とVSに搭載。6速化によるワイドレンジ&クロスレンジ設定が、全域でのリニアなレスポンスとスマートな加速、さらに燃費と高速時の静粛性の向上をもたらしている。また、6速AT車は、ステアリングを握ったままシフトアップ/ダウンができるステアリングシフトスイッチ*を備える。ステアリングシフトスイッチ* VS, VS RHT(6速AT車)に標準装備。
 ROADSTER, ROADSTER RHT(6速AT車)にメーカーオプション。

* VS, VS RHT(6速AT車)に標準装備。
 ROADSTER, ROADSTER RHT(6速AT車)にメーカーオプション。



より滑らかでダイナミックな車両制御と高い操縦安定性を提供。アクセル操作によるスムーズな車両姿勢コントロールが、人馬一体の走りの楽しさと安定した挙動をサポートする。



じたリニアなジオメトリコントロールを実現し、制動時のアンチダブルトップ化に伴ってサスペンションのチューニングを最適化し、人馬一体の走りの楽しさを実現している。

トルクセンシング式スーパーLSD (リミテッドスリップデフ)*

コーナリング時に後輪の内外輪にかかる駆動力を、それぞれのグリップの変化に応じて最適に配分。

* RS, RS RHTに標準装備。

ダブルウィッシュボーン式 フロントサスペンション/ マルチリンク式リアサスペンション

人馬一体感をさらに高める優れた走行安定性を目指し、キビキビとした軽快なハンドリングフィールに注力。クルマのフロントはドライバーの意思に忠実に方向を変えながら、リアは安定性を最大限に確保するために路面をしっかりとグリップするというバランスを追求した。そして、フロントにはコントロールアームを軽量のアルミ製としたうえでより長くしたダブルウィッシュボーン式を、リアには5本のリンクを持つ新開発のマルチリンク式を採用。タイヤの上下動に応

Driving Dynamics



ダンパー

ロードスターのダンパーはガス封入式モノチューブタイプ。タイヤの細かな動きに対して効果的に安定した減衰性能を発揮するようチューニングするとともに、ダンパーの取り付けポイントをよりタイヤに近づけ、タイヤの動きに対して積極

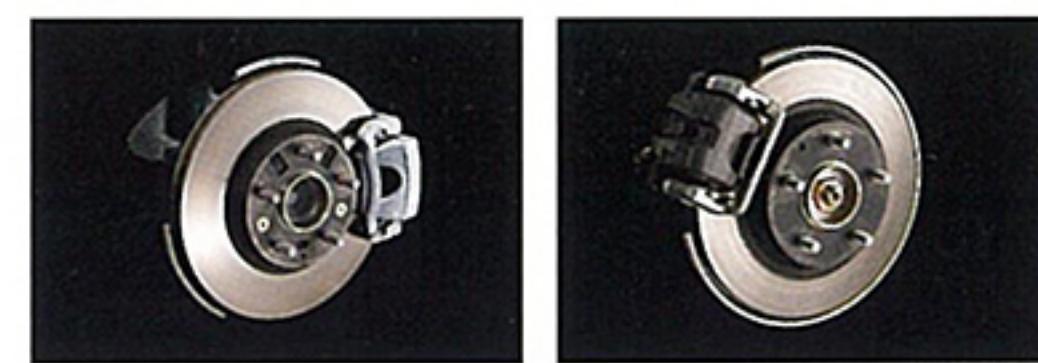


Bilstein社製ダンパー

的な作動を可能にしている。RSには、先代から定評を得ているビルシュタイン社製ダンパーを装備。標準ダンパーに対し、リアダンパーのピストン径を拡大するとともにフロント/リアともロッド径を拡大し、操縦安定性と乗り心地をより高い次元で両立している。

ブレーキシステム

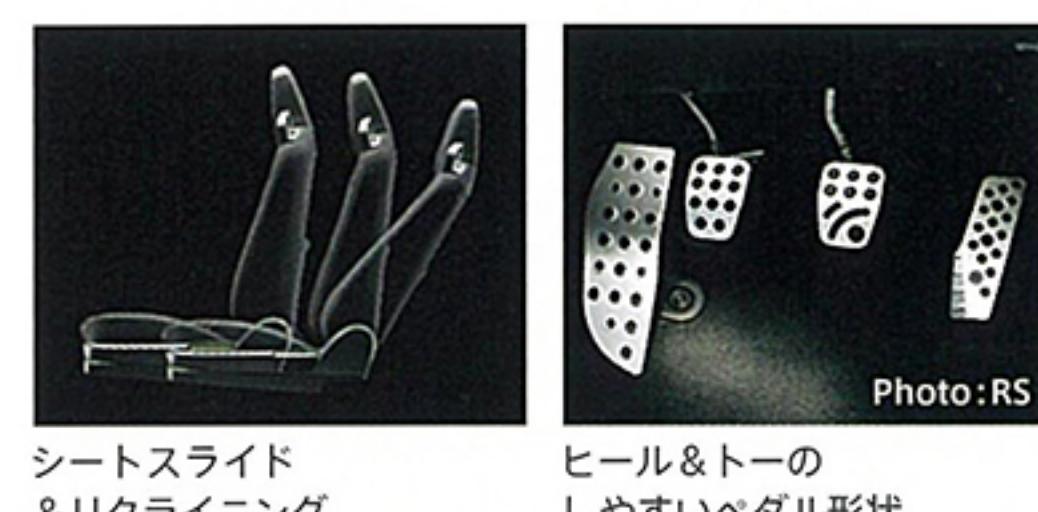
ペダルストロークとリンクの遊びの低減などによるダイレクト感の向上。前後ディスク径やリアホイールリミンダー径の拡大、9インチの大径ブレーキブースターなどによる制動力の強化。ブレーキシステムの剛性アップによるレスポンス

ベンチレーテッドディスクブレーキ(フロント)
リアソリッドディスクブレーキ

コクピットスペースと操作性の最適化

運転する楽しさに満ちたライトウェイトスポーツを実現する鍵の一つは、さまざまなシーンでドライバーが直感できるクルマとの一体感を造り込むことにある。その基盤として、ロードスターでは先代モデル*に対してレッグルームを10mm、ヘッドルームを17mm、シートスライドを50mm拡大。さらに、上下に32mmの調整幅を持つチルトステアリングを採用して、多様な体格のドライバーに快適で適切な運転姿勢を提供することを可能にしたうえで、運転操作性の最適化を追求した。ステアリングについては、ドライバーの肩や腕の計8カ所にセンサーを取り付けて操舵時の筋肉への負荷を解析し、ステアリング角度を最適化することでスムーズな操作性を実現。また、圧力センサーを内蔵したグローブをはめて操舵する実験を通して、本革巻ステアリングの摩擦係数を最適化し、極めて自然なグリップ感を実現した。シフトレバーについては、力の方向と大きさを横円体で示す「操作力横円体」による解析法を用いて、シフト操作に必要な体の動きと力を最適に設定。さらに、ブレーキペダルとアクセルペダルの高低差を従来より5mm小さ

さくするとともに、ペダル面を適切に大型化することにより、ペダルの踏み替えやヒール&トーがしやすいレイアウトとした。*NBシリーズ



シート性能

バケットシートはスプリング式クッションフレームを採用し、路面振動の絶縁性をより向上させた。また、シートフレームに軽量高強度の高張力鋼板を採用することなどにより、剛性をアップ。そして、硬めに設定したサポートスプリング、肩まわりの自由な動きを確保しつつ優れたサイドサポート性を発揮するシートバック、ペダル操作がしやすいようクッションの前部分を適度に柔らかくしながら大腿部をホールドするクッション特性などを実現。これらにより、コナーリング時、制動時、加速における体の動きと力を最適に設定。さらに、ブレーキペダルとアクセルペダルの高低差を従来より5mm小さ



チルトステアリング

ワイドな前方視界

フロントピラーの基部を運転席側に先代モデル*より9cm近づけるとともに、ピラーを3度起こすことにより、前方へ側方視界を水平方向に4度拡大。思い通りのラインを走りやすくする良好な視界を提供するのはもちろん、コナーリング時の適切なクリッピングポイントをさらに見極めやすくしている。*NBシリーズ

タイヤ & アルミホイール

17インチアルミホイール
& 205/45R17タイヤ
* RS, RS RHTに標準装備。5スポーク16インチ
アルミホイール
& 205/50R16タイヤ
* VS, VS RHT, ROADSTER,
ROADSTER RHTに標準装備。17インチ高輝度塗装
アルミホイール *1
& 205/45R17タイヤ
*1 RS RHT, VS RHTにメーカーオプション。
VS RHTは205/45R17タイヤとの組み合わせとなります。

貫いたロードスターらしさ、そして際立つファン&モダン。

伝統とモダンが融合したエクステリアデザイン



Photo:RS



Photo:RS

シートバックバー^{ガニッシュ(アルミ調)}
Photo:RS 楕円形ドアミラー

初代から世界の人々に愛されてきた「ロードスターらしさ」を継承しながら、ファンでモダンなデザインへと進化させる。このテーマに基づき、ボディ面の動きや表情によって、スポーツカーならではのアスレティックなたまり感を表現することに注力した。そして、ボディの前後を絞り込んだ特徴的なオーバルシェイプにより、コクピットスペースを広くとりながらライトウェイトスポーツとしてのコンパクト感を実現。また、先代モデルからの低く

流れるようなショルダーラインを受け継ぎつつ、サイド面にウエッジを効かせたアクセントラインを通し、クリーンで明快なシルエットを表現した。さらに、フェンダーアーチを強調するデザインモチーフが、アスレティックなスタンスを際立たせている。楕円シェイプのリアコンビネーションランプや、楕円形のドアミラーも、初代モデルのモチーフを継承・進化させたデザイン。そして、アルミ調シートバックバーガニッシュ*が、オープンにした際のリアビューに

精緻な質感を与えて。RHTでは、ロードスターならではの美しいショルダーラインを継承するとともに、ソフトトップモデルより前端を高くしたリアデッキ形状に対応してリアフェンダーを力強いデザインとし、最適なバランスを追求。また、クロームタイプのフロントグリルガーニッシュなどが、クオリティ感あふれるプレミアムな個性を放つ。

* RS, RS RHT, VS, VS RHTに標準装備。
ROADSTER, ROADSTER RHTはブラック。

ワクワク感と上質のハーモニー、コクピットデザイン



Photo:RS

ゼロ指針6時レイアウトの
スピードメーター
&タコメーター
Photo:RSドアアシストグリップキャップ
(アルミ調)*1
&インナードアハンドル(アルミ調)スピーカーベゼル(アルミ調)*1
本革シートステッチ

デザインテーマである「心地よい開放感とタイト感の絶妙なバランス」の基盤として、マツダのDNAであるT字型インストルメントパネルを踏襲。そのうえで、ラウンドタイプの4つのエアベントベゼルなどによりロードスターらしさを表現するとともに、水平に走るピアノブラックのデコレーションパネルによりモダンな印象を際立たせている。そして、アルミ調のシルバーメーターリングをあしらった5眼

メーター、アルミ調のエアベントベゼルとインナードアハンドル、さらにアルミ調のドアアシストグリップキャップとスピーカーベゼル*1が、スポーティで精緻なアクセントを効かせている。ROADSTERとRSは、ライトウェイトスポーツらしさをよりピュアに表現したブラック内装/ファブリックシート。そしてVSは、ダッシュボードやドアトリムなどをブラックとの2トーンとしたサドルタン内装/本革シ

ト*2。上品な色合いや、太い糸のステッチでソフト感を強調した仕上げなどが、その名の通り、丹念に造り込まれた上質な馬の鞍(サドル)を想わせる。

*1 RS, RS RHT, VS, VS RHTに標準装備。
ROADSTER, ROADSTER RHTはBoseサウンドシステム選択時に装備されます。

*2 VS, VS RHTに標準装備。RS, RS RHTにメーカーオプション。

Design





Craftsmanship

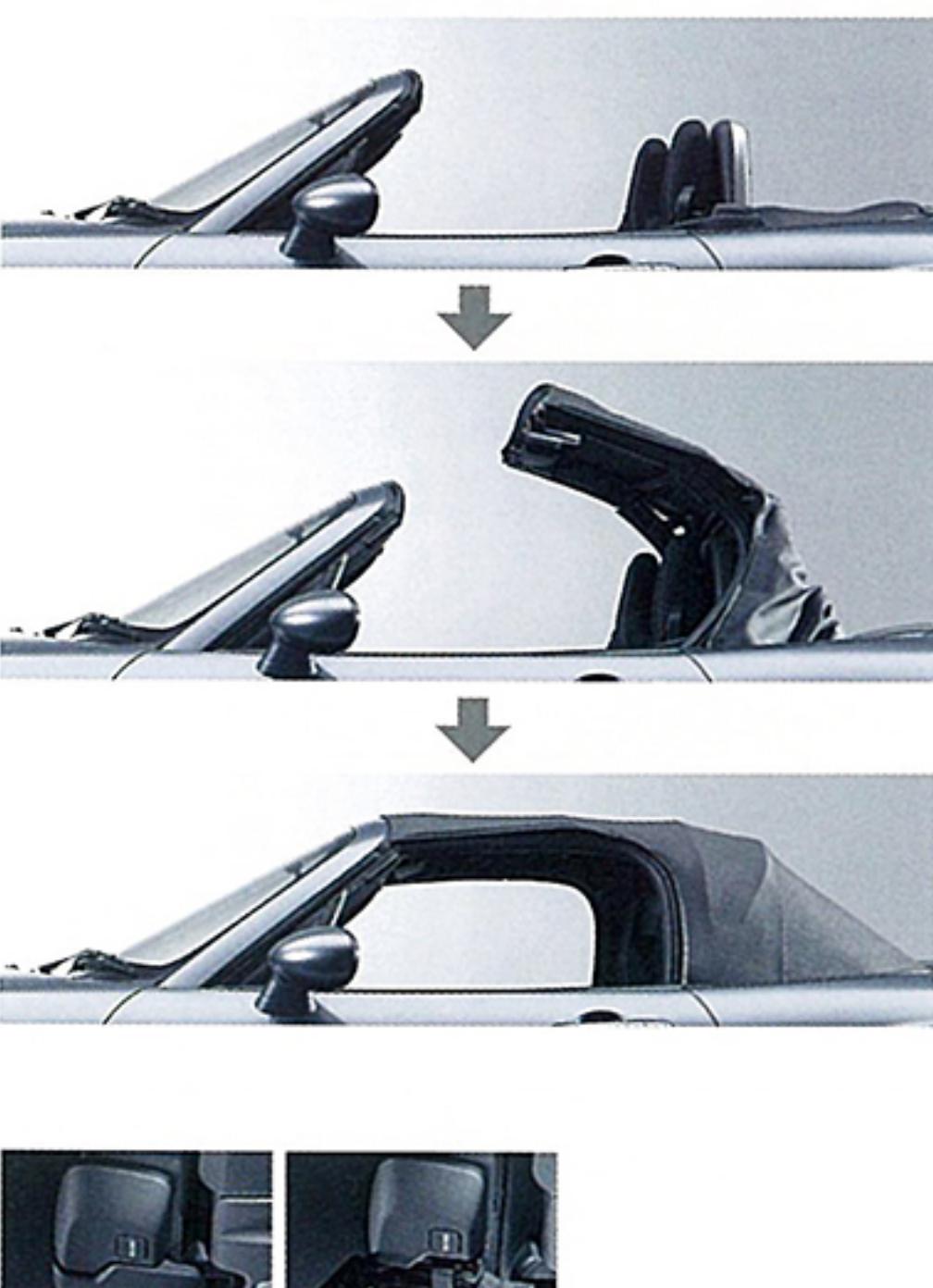
造り手の情熱と、マツダの最新技術が息づくクラフトマンシップ。

クラフトマンシップへのこだわり

マツダ独自のクラフトマンシップは、ロードスターにも余すところなく発揮されている。なかでも、乗るたびにワクワクする楽しさを提供する「カスタマーディライト」の領域では、最新の技術を駆使してクオリティや造形の緻密さを大幅に向上させている。さらに、見て触って操作して直感できる「基本的な造り込み」や「機能美」と、ドライビングポジションや各機器の操作感、視認性、サウンドの造り込みなど、ダイナミック領域のクラフトマンシップを取り組んだ。

機能美とワクワク感の追求

操作感では、滑らかで心地よい特性を追求するとともに、どのスイッチやエアベントベセルのルーバーも同じようなタッチで操作できるよう特性を統一。質感が高く洗練された操作感を実現している。また、照明はメーターを基準として、オーディオ、空調コントロールスイッチ、オーディオリモートコントロールスイッチ、ATシフトゲート、パワーウィンドースイッチなどの照明を同じ色調のアンバーレッドとし、さらに明るさも統一。素早く確実な操作をサポートするとともに、ワクワク



ロック時

ロック解除時

ニューデザインのZ型ソフトトップ

機能美へのこだわりから生まれた新しいアイテムのひとつ、それがZ型ソフトトップだ。ロックの開閉は、中央に1カ所だけ設けたセーフティボタンとトップロックを操作するだけ。そして、そのままソフトトップを後方へ移動されれば、Z型に格納されオープンに。ソフトトップを閉める場合も、アシストスプリングの採用によって操作力が軽減される。ソフトトップの上面が上になるように格納され、すっきりとしたオープンスタイルが楽しめるのも、このZ型ソフトトップの大きな魅力だ。また、ドアウインドーとの接合部にルーフドリップモールを設け、コクピット内への雨水の浸入を抑制。さらに、リアウインドガラス部の上辺に補強材を付加して高速走行時のソフトトップのばたつきを軽減するなど、快適性をより向上させている。

パワーリトラクタブルハードトップ

RHTのルーフにも、安全のためのセーフティボタンとトップロックを備える。ルーフを閉める際は、

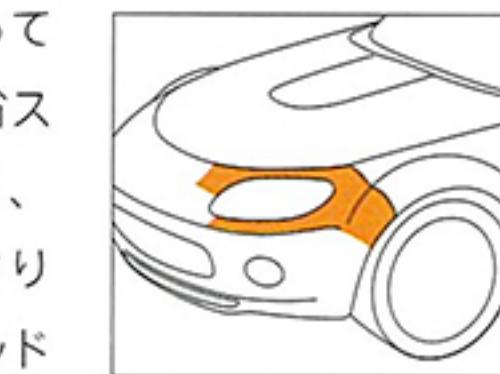
スッキリと格納されたサンバイザー



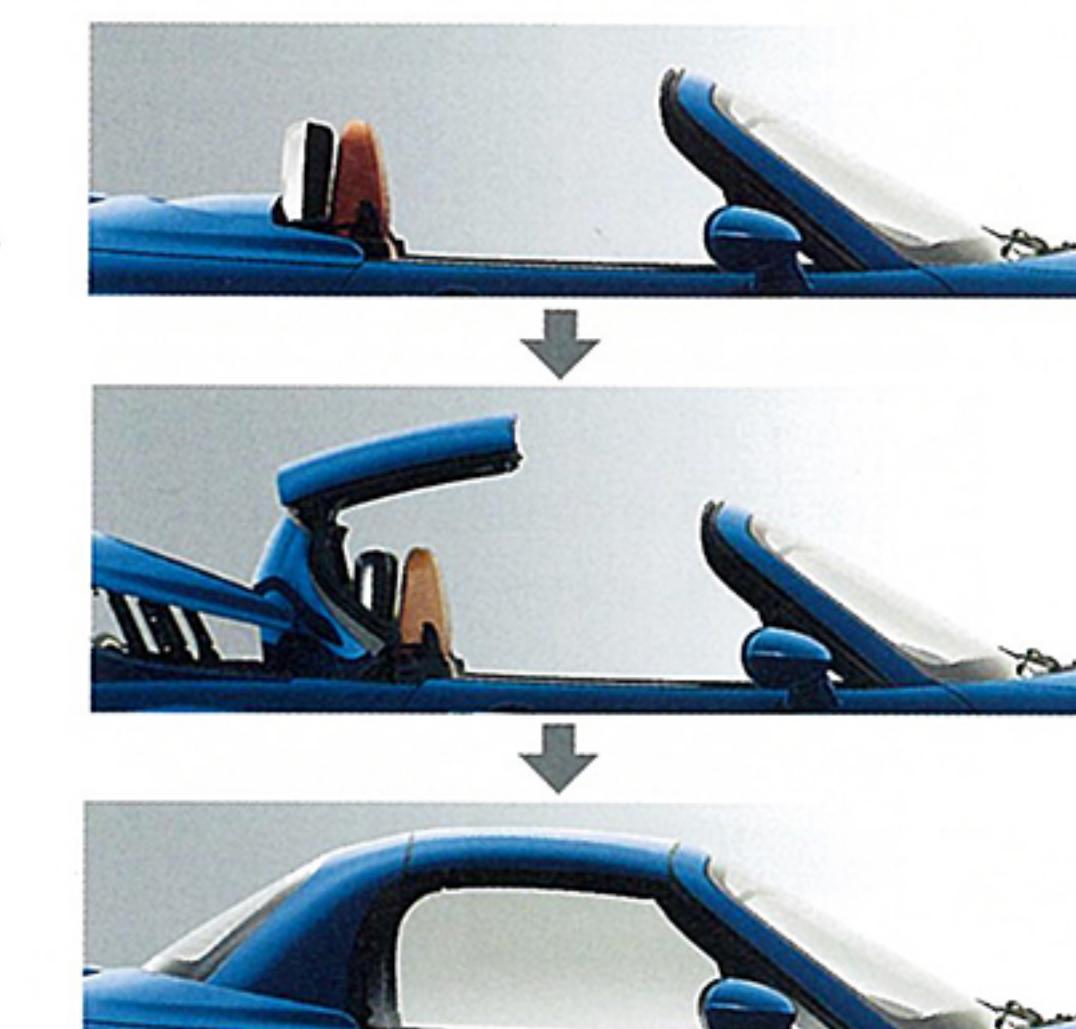
Photo:RS

こだわりのサンバイザー

フロントヘッダー部に格納できる新しい薄型のサンバイザーを採用。コクピットのすっきりとした印象を際立たせるとともに、上方視界をより向上させている。



スッキリと格納されたサンバイザー



クローズスイッチを押すと電動リアデッキカバーが上方に開き、ルーフ部が静かにせり出してキャビンを覆う。そして最後に手動でトップロックをかける。開閉時とも、スイッチを押してからルーフの作動が完了するまで、わずか約12秒。世界最速*である。*2007年9月マツダ調べ。(ロードスターセグメント内)

世界最速*である。*2007年9月マツダ調べ。(ロードスターセグメント内)

最新技術が可能にしたエクステリア品質

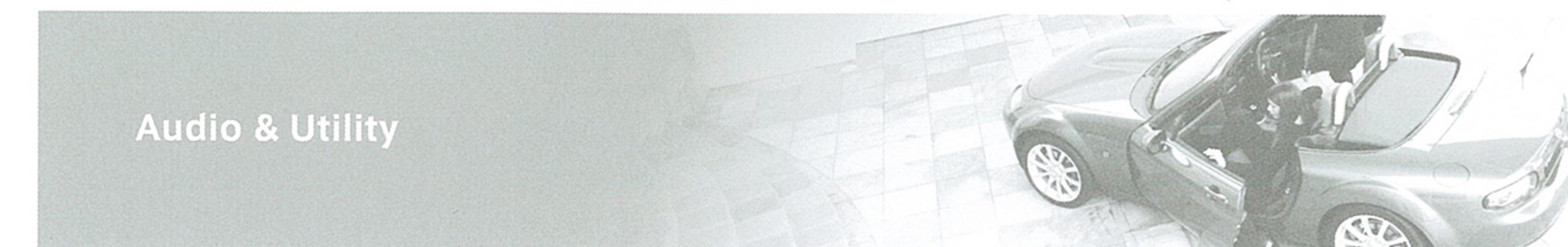
エクステリア領域でのクオリティを大幅に向上させるため、ロードスターでは最新の技術を導入した。

その一例が、グラスファイバー樹脂製の補強材をフロントバンパーに取り付ける方法として、これまでのボルト止め構造に代えて採用した超音波溶着という新技術。これによってフロントエンド内部の省スペース化が可能になり、デザインの自由度がより大きくなつたことで、ヘッド

ライトユニットやボンネットの大膽でデリケートな曲面造形が実現できたのである。

丹念な造り込みが息づくコクピット品質

インテリアでは、パーツどうしが接するラインをできる限り目立たなくするべく、さまざまな工夫を凝らしている。例えば、助手席エアバッグの格納部分は表面をシームレスタイプとし、ダッシュボード上面のすっきりとした表情を実現。さらに、センターパネルとその後方のコンソールの隙も最小限に抑えた。



Audio & Utility

オーディオサウンドも使いやすさも、ロードスターの「Lots of Fun」。

BOSE
Better sound through research®

- ① ダッシュボード中央
8cm 中高音域用ネオジウムスピーカー×1
- ② 左右ドア下部
20cm Nd™ ウーファー×2
- ③ 左右ドア上部
8cm 中高音域用ネオジウムスピーカー×2
- ④ センターコンソールボックス上方
8cm 中高音域用ネオジウムスピーカー×2
- ⑤ ステアリングコラム下部
AUDIOPILOT™(走行ノイズ補償システム)用マイクロフォン×1
- ⑥ シート後部リップ収納下
4チャンネルBoseデジタルアンプ
(アクティブライゼーション・コンプレッサー内蔵)

Boseサウンドシステム(AUDIOPILOT)
Bose専用HDDナビゲーション(ショップオプション)
※画面はハメ込み合成です。

Bose® サウンドシステム(AUDIOPILOT)

オープンでもクローズでも楽しめるように専用開発したオーディオ。それが、長年にわたるマツダ/Boseの開発ノウハウをベースに、数々の専用スペックを投入して実現した新しいBoseサウンドシステム*1だ。まず、より自然で力強いサウンドを再現する4チャンネルデジタルアンプを搭載。8cmネオジウムスピーカーを、ダッシュボード中央に1つ/左右ドアの上部に2つ/センターコンソールボックス上方に2つ、そして20cmNd™ ウーファーを左右ドアの下部に2つ設けた7スピーカーシステムが、明瞭な音像定位と広がりのある豊かな音響空間を実現する。そして、Bose

独自の走行ノイズ補正システムAUDIOPILOT*2が、コクピット内のマイクで外部の騒音を感じし、オープン走行時のリスニングで特に気になるロードノイズや風切り音の影響を低減。さらに、オープン時とクローズ時で、ソフトトップモデル、RHTそれぞれのキャビンに最適な音響特性に自動調整するシステムも搭載している。サウンドソースとしては、AM/FMラジオ/MP3対応6連奏CDチェンジャーを装備。また、DVDビデオやテレビ*3も楽しめるBose専用HDDナビゲーション*4(ショップオプション)用のBoseサウンドシステム(ヘッドユニットなし)*5も用意している。

標準オーディオ

RSとVSに標準装備するオーディオシステムは、AM/FMラジオ/CDプレーヤー、そして5.5インチ×7.5インチ楕円型フルレンジドアスピーカー(×2)と1.5インチツィーター(×2)の4スピーカー。ステアリングから手を離さずにオーディオの操作ができるオーディオリモートコントロールスイッチも備えている。ROADSTERはオーディオレス+4スピーカー仕様となる。



*1 全車にメーカーオプション。*2 「AUDIOPILOT」「Nd」はBose社の登録商標です。

*3 ナビゲーションシステムはアナログテレビ専用チューナーの為、

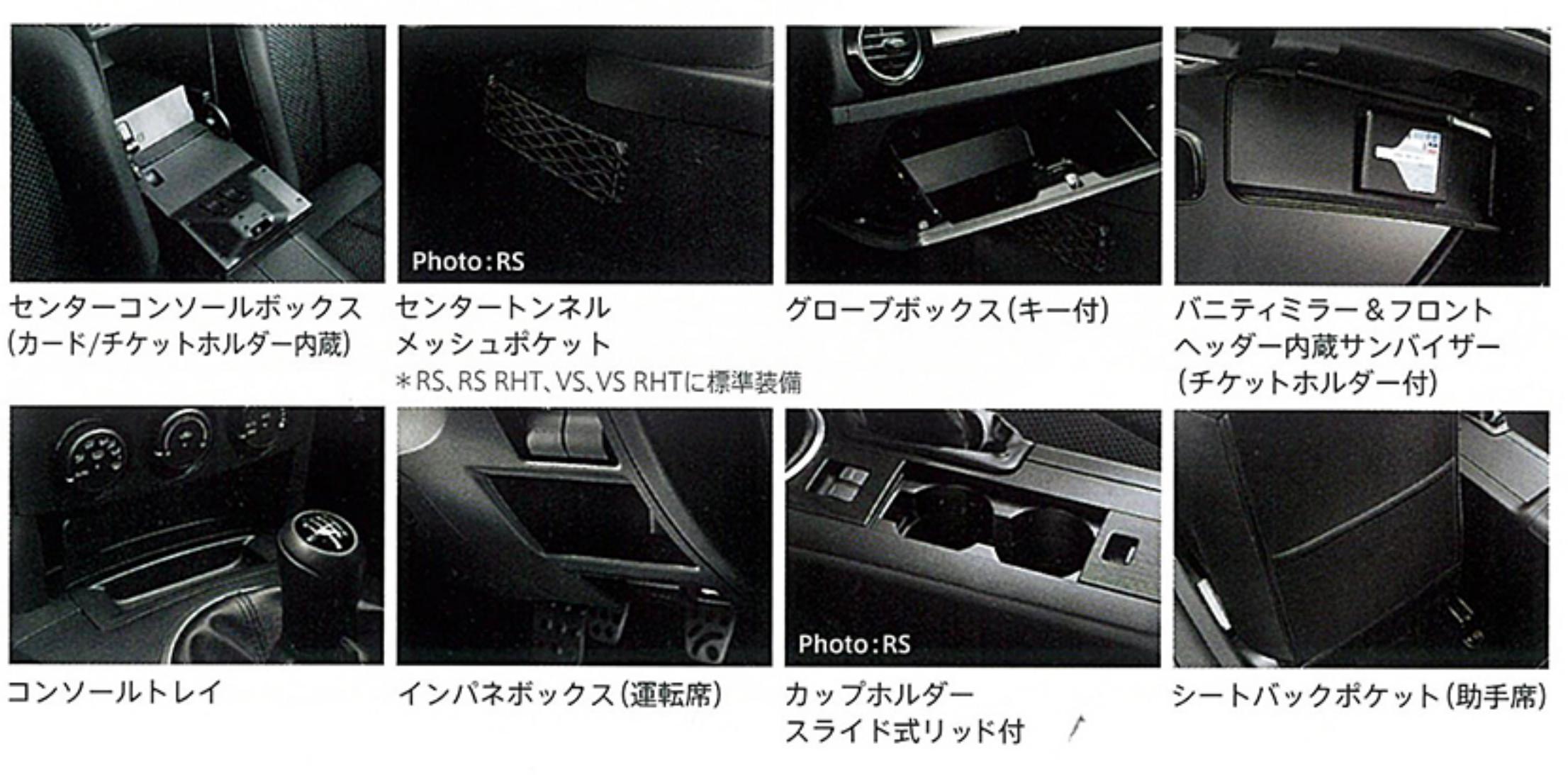
2011年7月のアナログテレビ放送終了以降は、アナログテレビを視聴することができなくなります。

*4 Bose専用HDDナビゲーションの詳しい情報はショップオプションカタログをご覧ください。

*5 全車にメーカーオプション。*6 RS、RS RHT、VS、VS RHTに標準装備。*7 ROADSTER、ROADSTER RHTに標準装備。

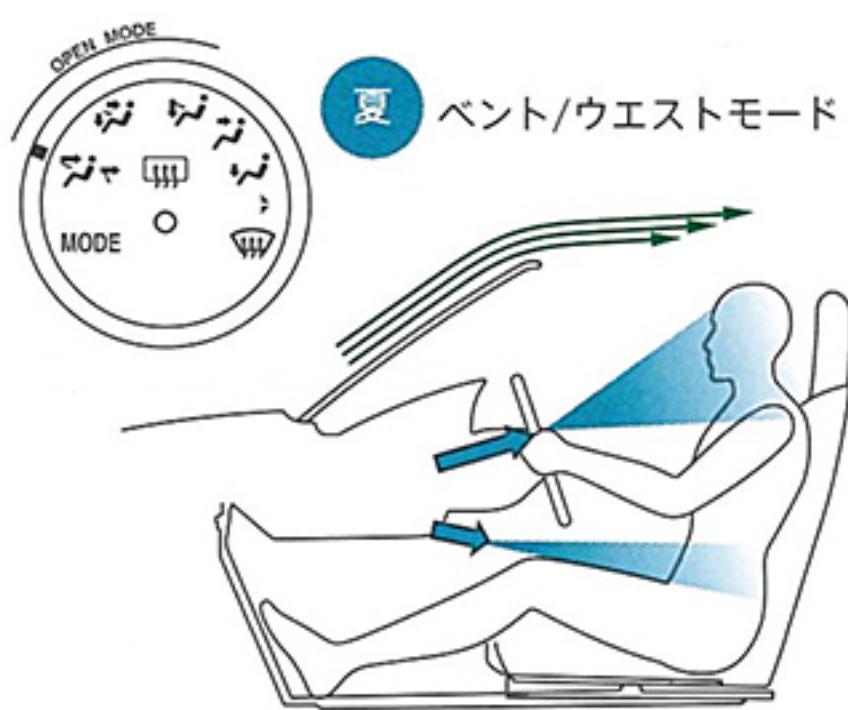
使いやすい多彩な収納機能

ロードスターの「Lots of Fun」のコンセプトは、日常的な使いやすさをより高めることにも及んでいます。その一例が、工夫を凝らした充実の収納機能だ。

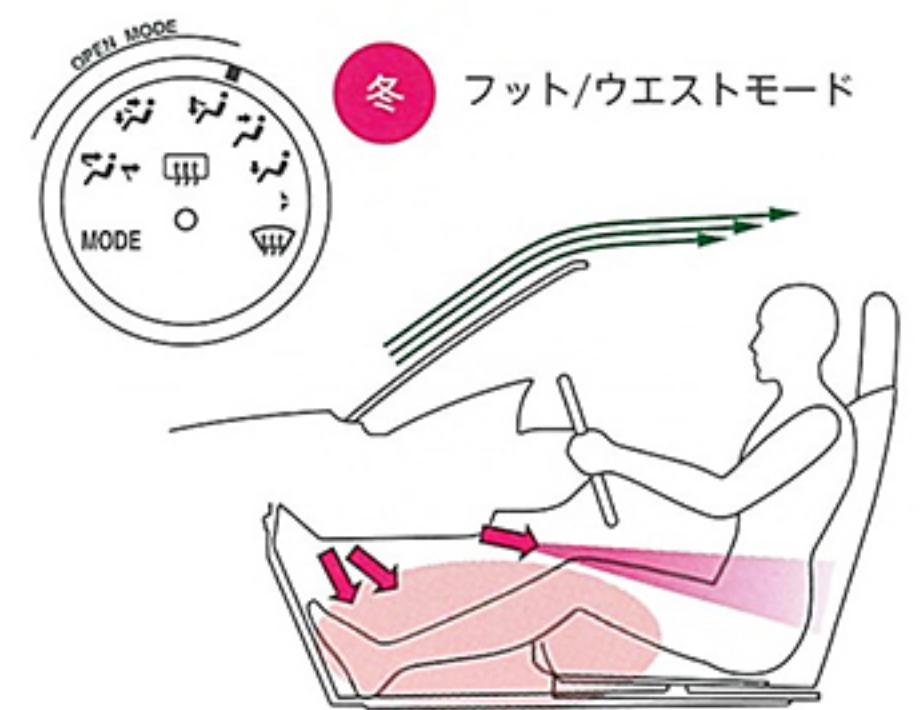


Audio & Utility

夏も冬も快適なオープン走行を可能にする新開発エアコン



ロードスターは、オープン時やクローズ時などさまざまなシーンに対応する7つの空調モードを備えたエアコンを全車に標準装備^{*}している。中でも特徴的なのは、センターパネル両側のウエストルーバーからも送風するベント/ウエストモードとフット

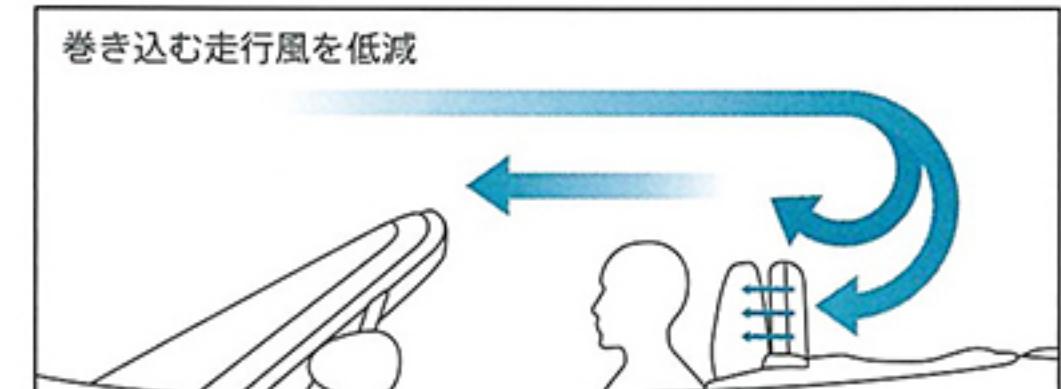


モード。オープンで走る夏の暑い日には、冷たい風が大腿部にも直接届くベント/ウエストモードで日射による暑さを緩和。そして冬には、足元に加えて大腿部と腰まわりにも暖かい空気を送るフット/ウエストモードが、寒さから下半身を守る。また、本革製パケットシートにはシートヒーターを設定している。夏も冬も、より多くの日々をオープンで楽しみたい。ロードスターなら、それができる。



*RS, RS RHT, VS, VS RHTはフルオートエアコンを標準装備。
ROADSTER, ROADSTER RHTはマニュアルエアコンを標準装備
(メーカーオプションでフルオートエアコンを設定)。

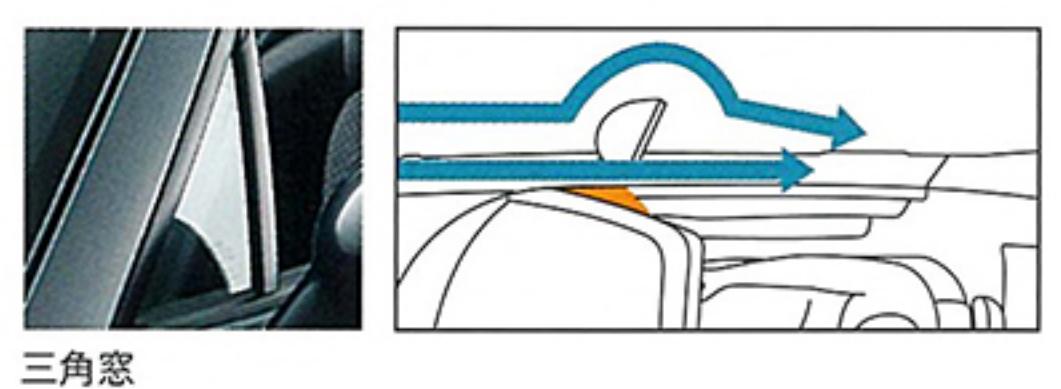
メッシュタイプエアロボード



オープン走行時の風を気持ちよいと感じられるように、小さな三角窓を設け、前方から回り込んでくる風が乗員に直接当たることを防いでいる。



オープン走行が満喫できる。またリアデッキ前端の高いRHTでは、エアロボードに整流板を設けることで巻き込み風を上方に導き、ソフトトップと変わらぬ快適な風の流れを実現している。



トランク & トランクオープナー

キャンセルスイッチ

トランクは深さのある150l(DIN方式)^{*1}の容量を確保した。また、コクピットのトランクオープナーではトランクが開かないようにするスイッチをトランク内部に装備。ルーフをオープンにしたままクルマを離れるときなどに備えている。

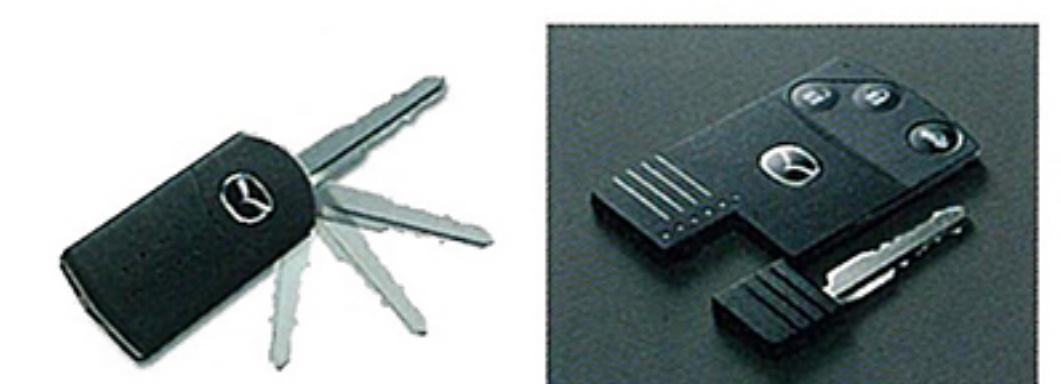
*1 全車パンク修理キットを装備しています。
スペアタイヤは装備されません。

安心と使いやすさの先進装備

イモビライザー: キーに内蔵された特殊な電子チップから発信される認証コードと、車両の電子制御装置に登録されている認証コードが一致しないとエンジンが始動せず、盗難防止に威力を発揮する。

アドバンストキーレスエントリー&スタートシステム^{*}:

カード型のアドバンストキーを携帯しているだけで、ドアのロック/アンロック、トランクリッドのアンロック、エンジンの始動ができる。



*全車にメーカーオプション
警告 植込み型心臓ベースメーカーと植込み型除細動器をご使用のお客様へ

アドバンストキーレスエントリーシステムの電波により、植込み型心臓ベースメーカーと植込み型除細動器に影響を与える可能性があります。詳しくはマツダの販売店までお問い合わせください。

*ドアのロック/アンロック、及びトランクのアンロックはアドバンストキーを携帯し、約80cm以内でドアハンドル及びトランクリッド部のリクエストスイッチを押した場合に作動します。

*アドバンストキーを電波障害となるような機器(携帯電話、携帯情報端末)などと重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際はアドバンストキーを離してご使用ください。

Safety

人馬一体の走りが求めた、先進のセーフティ。

エアバッグシステム

SRSエアバッグシステム 運転席＆助手席(運転席ドーナツ型):

ロードスターでは、運転席フロントエアバッグにも新技術を採用。ステアリングのセンターhornボタンを取り囲むようにその周囲から瞬時に展開し、ドライバーの頭部や胸部に加わる衝突時の衝撃をやわらげる。hornボタンを中心に残しながら、必要な乗員保護性能を確保する一方で、エアバッグを小型化しさらにドーナツ形状とすることにより、美しい3スポーク形状のライトウェイスポーツカーらしいステアリングデザインを実現している。

SRSサイドエアバッグシステム(頭部保護機能付)*:

ロードスターとしては初となる新開発サイドエアバッグを採用。頭部用、胸部用それぞれを別室として同時

に展開させることで、展開時間を短縮。さらに、頭部用と胸部用の間に逆流防止機構を設けてそれぞれ最適な内圧分配を実現する機構を採用した。これにより、展開スペースの小さいライトウェイスポーツにおいて、乗員の頭部・胸部を適切に保護する機能を高めている。

SRS: Supplemental Restraint System(乗員保護補助装置)

*全車にメーカーオプション。

乗員保護へのさらなる配慮

前面衝突時には、衝撃吸収ステアリングシステムが軸方向に移動することで、ドライバーの頭部や胸部への衝撃を効果的に緩和。また、ブレーキペダルに採用したクラッシュブル機構が前面衝突時のドライバー側へのペダルの突出を抑え、下肢の傷害軽減を図る。低速での後面衝突時には、最適化したヘッド

レスト位置と胸部が受ける衝撃を少なくするシートバック構造の頭部衝撃緩和シートにより、乗員の頭部に加わる衝撃をやわらげる。

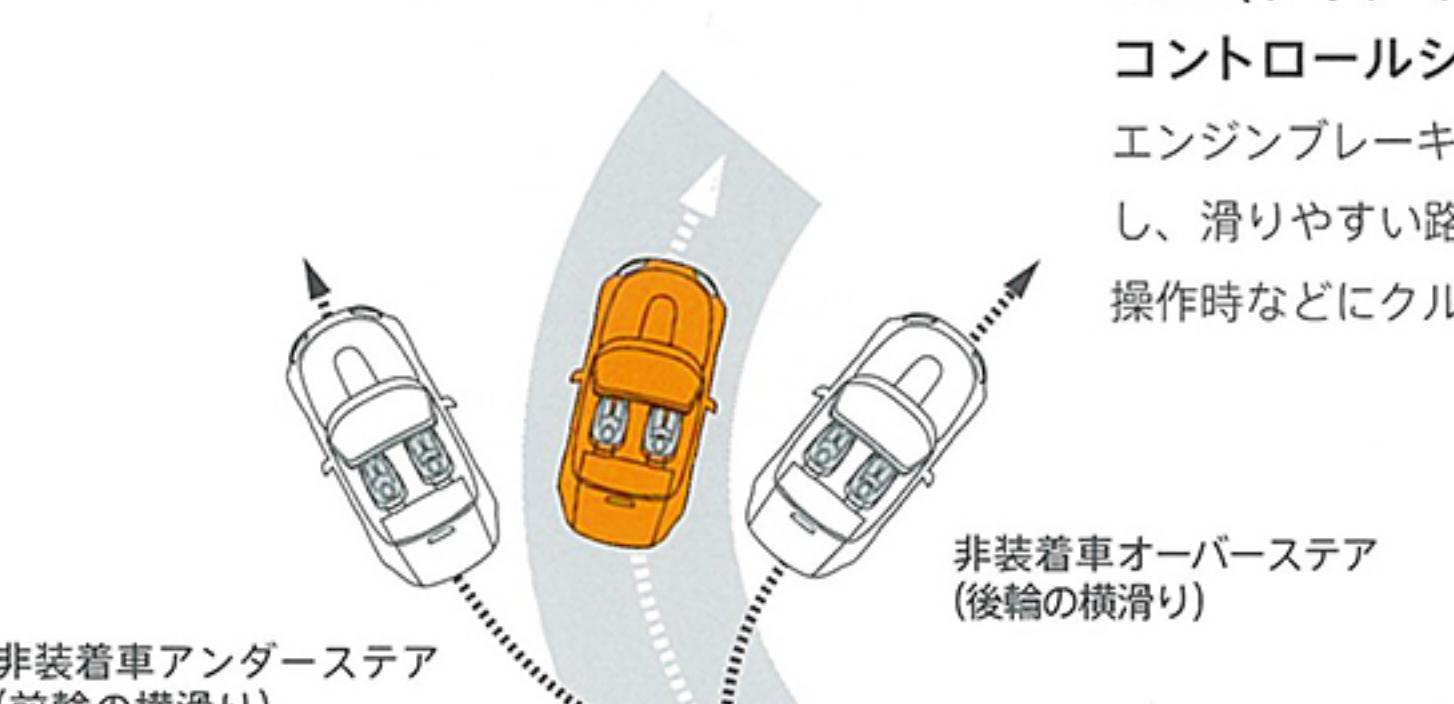
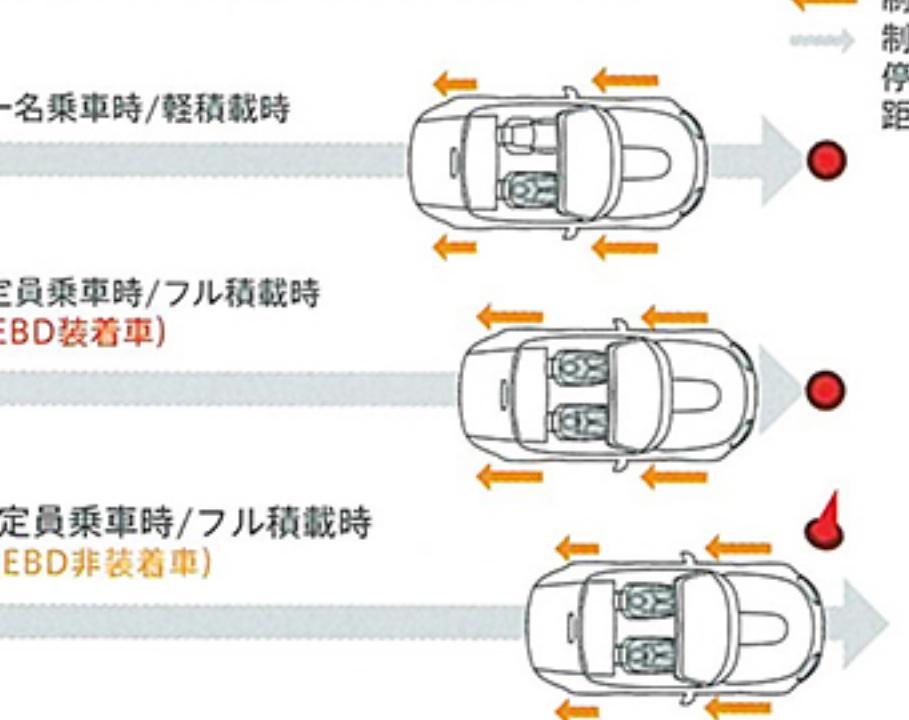
歩行者保護への取り組み

万一の際に歩行者が受ける衝撃をやわらげるショックコーン構造ボンネットを採用。ボンネットのインナーパネルに多くのくぼみをつけ、エネルギー吸収効率を高めた。

4W-ABS & EBDを全車に標準装備

4W-ABS(4輪アンチロックブレーキシステム)に加え、EBD*(電子制御制動力配分システム)を採用。車速や後輪にかかる重量に応じて後輪の制動力を高めることにより、EBD非装着車より短い距離で安定して減速・停止することを可能にする。

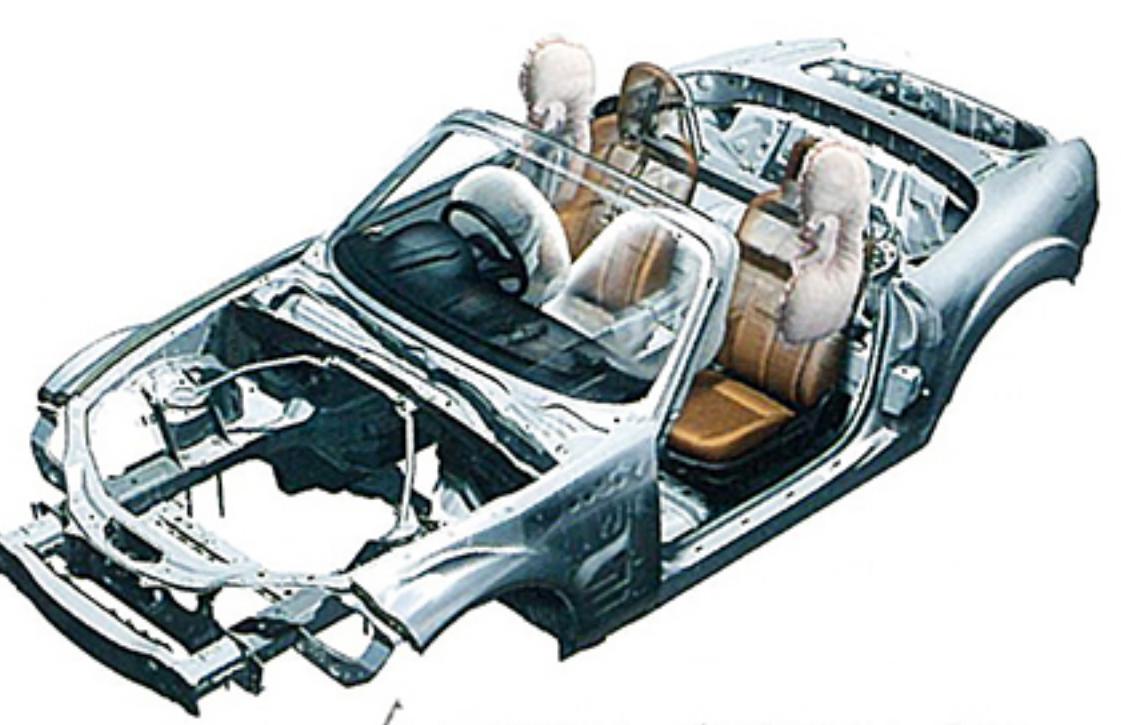
* Electronic Brake force Distribution



DSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム:横滑り防止機構)

エンジンブレーキと4輪個別の制動力をコントロールし、滑りやすい路面でのコーナリングや急ハンドル操作時などにクルマの横滑りを抑制する。

* RS, RS RHT, VS (6速AT車), VS RHT (6速AT車)にメーカーオプション。
DSCの効果はタイヤがグリップ力の限界を超えない範囲で発揮されます。



ルギー吸収量を向上させるとともに軽量化を実現。

さらに、オフセット前面衝突時のキャビンの変形を抑制するため、フロントサイドメンバーが受ける衝撃エネルギーをキャビンの前で3方向に分散する衝撃分散三叉構造を採用。側面衝突性能では、車体フロアのクロスメンバーの延長やサイドドアインパクトバー位置の最適化などの衝撃分散構造により、ボディ側面変形の最小化を実現している。

* MAGMA: Mazda Geometric Motion Absorptionの略で「マツダの全方位衝撃吸収構造ボディ」の意。



Photo : ブリリアントブラック



Photo : トゥルーレッド

RS

2000 DOHC 16-valve

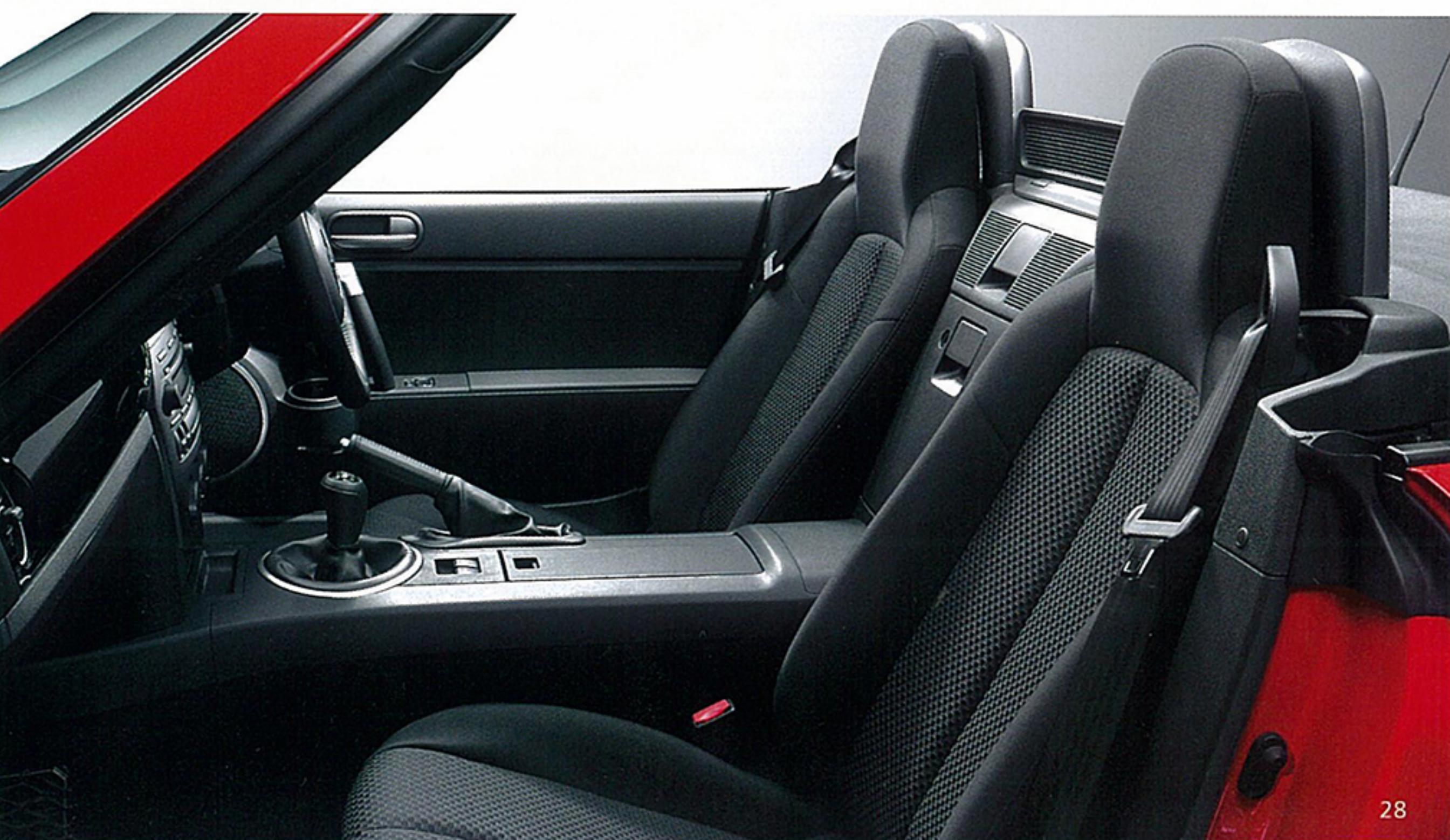
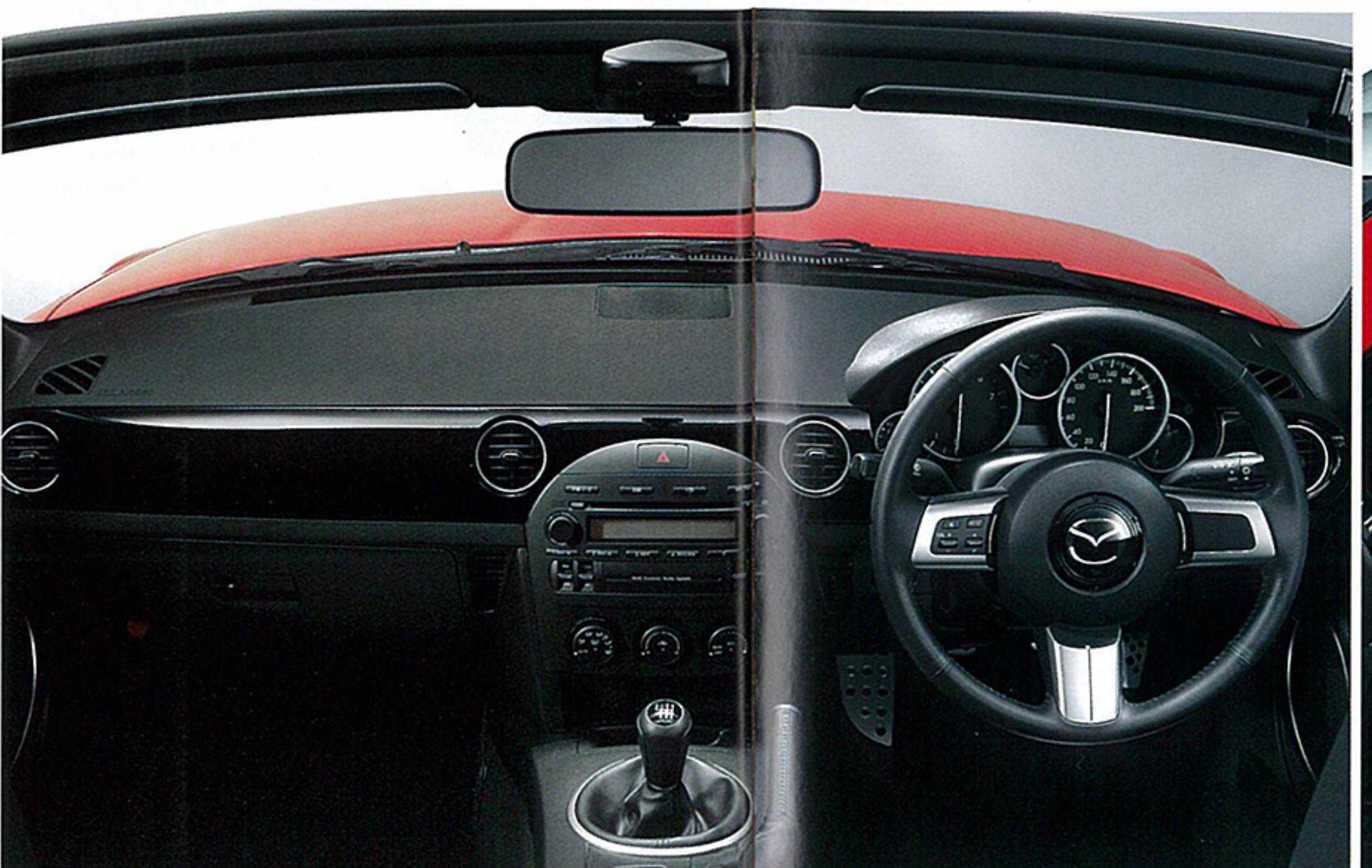
6-speed MT

Max. Power: 125kW<170PS>/6700rpm

Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm

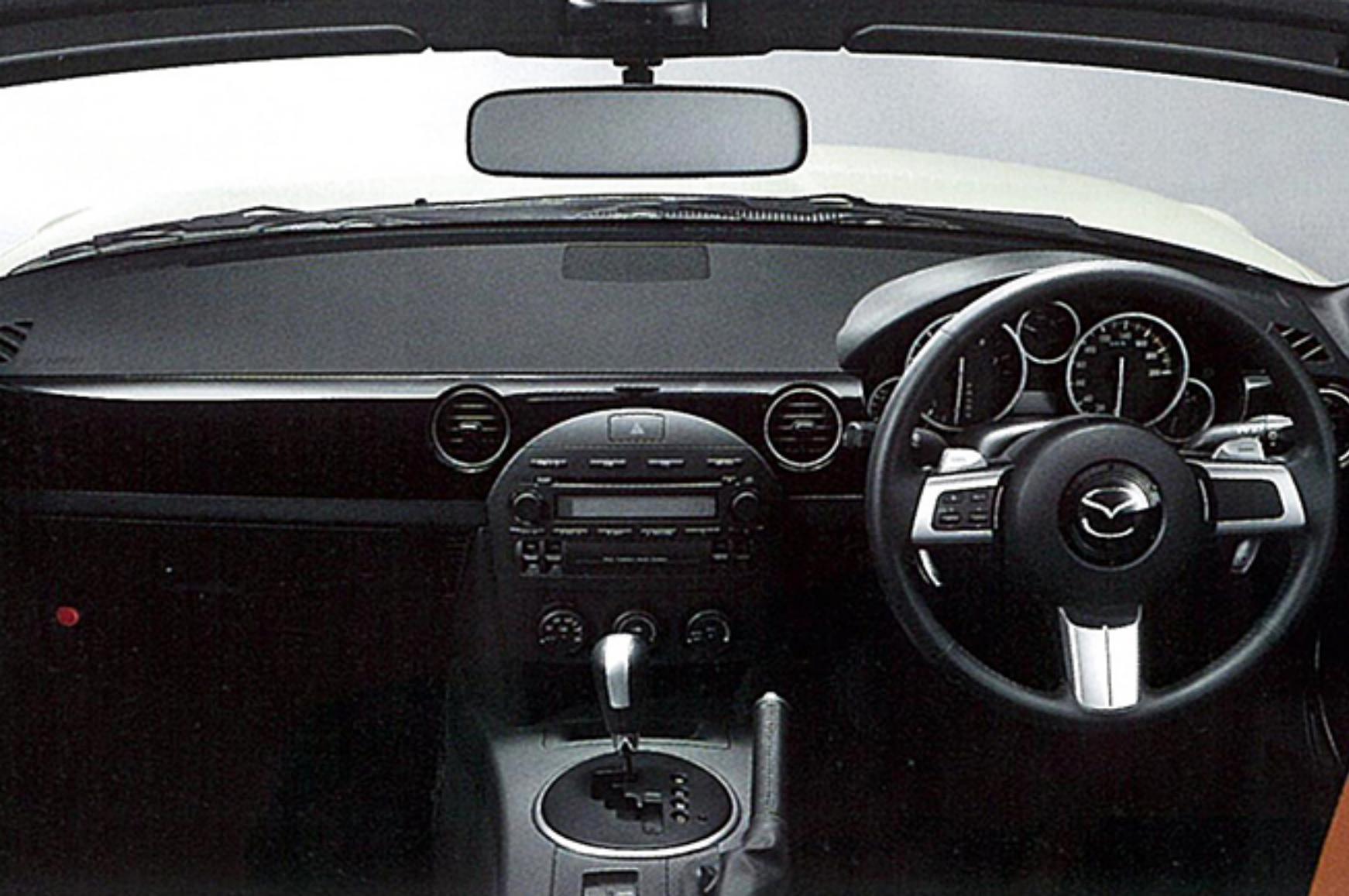
メーカー希望小売価格

RS 6速MT ¥2,500,000 (消費税抜き価格 ¥2,380,952)



■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用や、各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■記載の価格には、パンク修正キット、タイヤ交換用工具が含まれています。■別途リサイクル料金10,600円が必要となります。メーカー・セットオプションのSRSサイドエアバッグシステムを装備の場合、リサイクル料金は10,910円となります。

- ディスクチャージヘッドライト(ロービーム:オートレベリング[光軸調整]機構付)
- ガラス製リアウインダー付Z型ソフトトップ(ブラック/ビニール) ●内装色:ブラック
- ステアリング 本革巻(オーディオリモートコントロールスイッチ付/ステアリングシフトスイッチなし)
- シフトノブ 本革巻 ●パーキングブレーキレバー 本革巻
- アルミペダル ●メッシュタイプエアロボード ●リアストレージボックス(リッド付)
- センタートンネルメッシュポケット ●デコレーションパネル(ピアノブラック)
- メーターリング(アルミ調シルバー) ●エアベントベゼルリング(アルミ調)
- インナードアハンドル(アルミ調) ●シートバックバーガニッシュ(アルミ調)
- ドアアシストグリップキャップ(アルミ調) ●スピーカーベゼル(アルミ調)
- フルオートエアコン ●AM/FMラジオ/CDプレーヤー+4スピーカー
- トルクセンシング式スーパーLSD ●フロントサスタワーバー(カウル結合タイプ)
- ビルシュタイン社製ダンパー ●205/45R17 84Wタイヤ&17インチアルミホイール



- ハロゲンヘッドライト (ロービーム : マニュアルレベリング [光軸調整] 機構付)
- ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ (ブラック/ビニール)
- 内装色: ブラック ●メッシュタイプエアボード
- リアストレージボックス (リッドなし) ●デコレーションパネル (ピアノブラック)
- メーターリング (アルミ調シルバー) ●エアベントベゼルリング (アルミ調)
- インナードアハンドル (アルミ調) ●マニュアルエアコン
- オーディオレス+4スピーカー ●205/50R16 87Vタイヤ & 16インチアルミホイール

R
2000 DOHC 16-valve
ROADSTER

Photo: 6速EC-AT (アクティブマチック) 車

Photo: 6速EC-AT (アクティブマチック) 車

2000 DOHC 16-valve

VS

- ディスチャージヘッドライト (ロービーム : オートレベリング [光軸調整] 機構付)
- ガラス製リアウインドー付Z型ソフトトップ (タン/クロス) ●内装色: サドルタン
- ステアリング 本革巻 (オーディオリモートコントロールスイッチ付/6速MT車はステアリングシフトスイッチなし
6速EC-AT [アクティブマチック] 車はステアリングシフトスイッチ付) ●パーキングブレーキレバー 本革巻
- シフトノブ 本革巻 (MT車のみアルミリング付)
- メッシュタイプエアボード ●リアストレージボックス (リッド付)
- センタートンネルメッシュポケット ●デコレーションパネル (ピアノブラック)
- メーターリング (アルミ調シルバー) ●エアベントベゼルリング (アルミ調)
- インナードアハンドル (アルミ調) ●シート/バックバーガニッシュ (アルミ調)
- ドアアシストグリップキャップ (アルミ調) ●スピーカーベゼル (アルミ調)
- シートヒーター付本革製パケットシート (サドルタン)*1
- フルオートエアコン ●AM/FMラジオ/CDプレーヤー+4スピーカー
- 205/50R16 87Vタイヤ & 16インチアルミホイール



Photo: マーブルホワイト

6-speed MT
Max. Power: 125kW<170PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm
6EC-AT "Activematic"
Max. Power: 122kW<166PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm

メーカー希望小売価格
VS 6速MT ¥ 2,500,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,380,952)

メーカー希望小売価格
VS 6速EC-AT (アクティブマチック) ¥ 2,600,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,476,190)



Photo: ブリリアントブラック

5-speed MT

Max. Power: 125kW<170PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm

6EC-AT "Activematic"

Max. Power: 122kW<166PS>/6700rpm
Max. Torque: 189N·m<19.3kg-m>/5000rpm

メーカー希望小売価格

ROADSTER 5速MT ¥ 2,200,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,095,238)

メーカー希望小売価格

ROADSTER 6速EC-AT ¥ 2,300,000 (消費税抜き価格 ¥ 2,190,476)
(アクティブマチック)

Photo: 5速MT車

*写真はショッポオプションの
ナビゲーション*2システムを装着した状態です。
出荷時の状態はP24のオーディオ欄
をご確認ください。



Photo: 5速MT車

*写真はショッポオプションの
ナビゲーション*2システムを装着した状態です。
出荷時の状態はP24のオーディオ欄
をご確認ください。

R Power Retractable Hard Top ROADSTER

ROADSTER RHT 専用装備
 ●パワーリトラクタブルハードトップ
 ●フロントグリルガニッシュ(クロームタイプ)
 ●フロントヘッドラップインナーベゼル(クロームタイプ)
 ●アウタードアハンドルカバー(クロームタイプ)

メーカー希望小売価格
 ROADSTER RHT 5速MT
 ¥2,400,000 (消費税抜き価格 ¥2,285,714)
 メーカー希望小売価格
 ROADSTER RHT 6速EC-AT (アクティブマチック)
 ¥2,500,000 (消費税抜き価格 ¥2,380,952)



Photo : キャラクシーグレーマイカ



Photo : カッパーレッドマイカ

RS Power Retractable Hard Top

RS RHT 専用装備
 ●パワーリトラクタブルハードトップ
 ●フロントグリルガニッシュ(クロームタイプ)
 ●フロントヘッドラップインナーベゼル(クロームタイプ)
 ●アウタードアハンドルカバー(クロームタイプ)

メーカー希望小売価格
 RS RHT 6速MT
 ¥2,700,000 (消費税抜き価格 ¥2,571,429)



Photo : ストーミーブルーマイカ

RHT

Power Retractable Hard Top

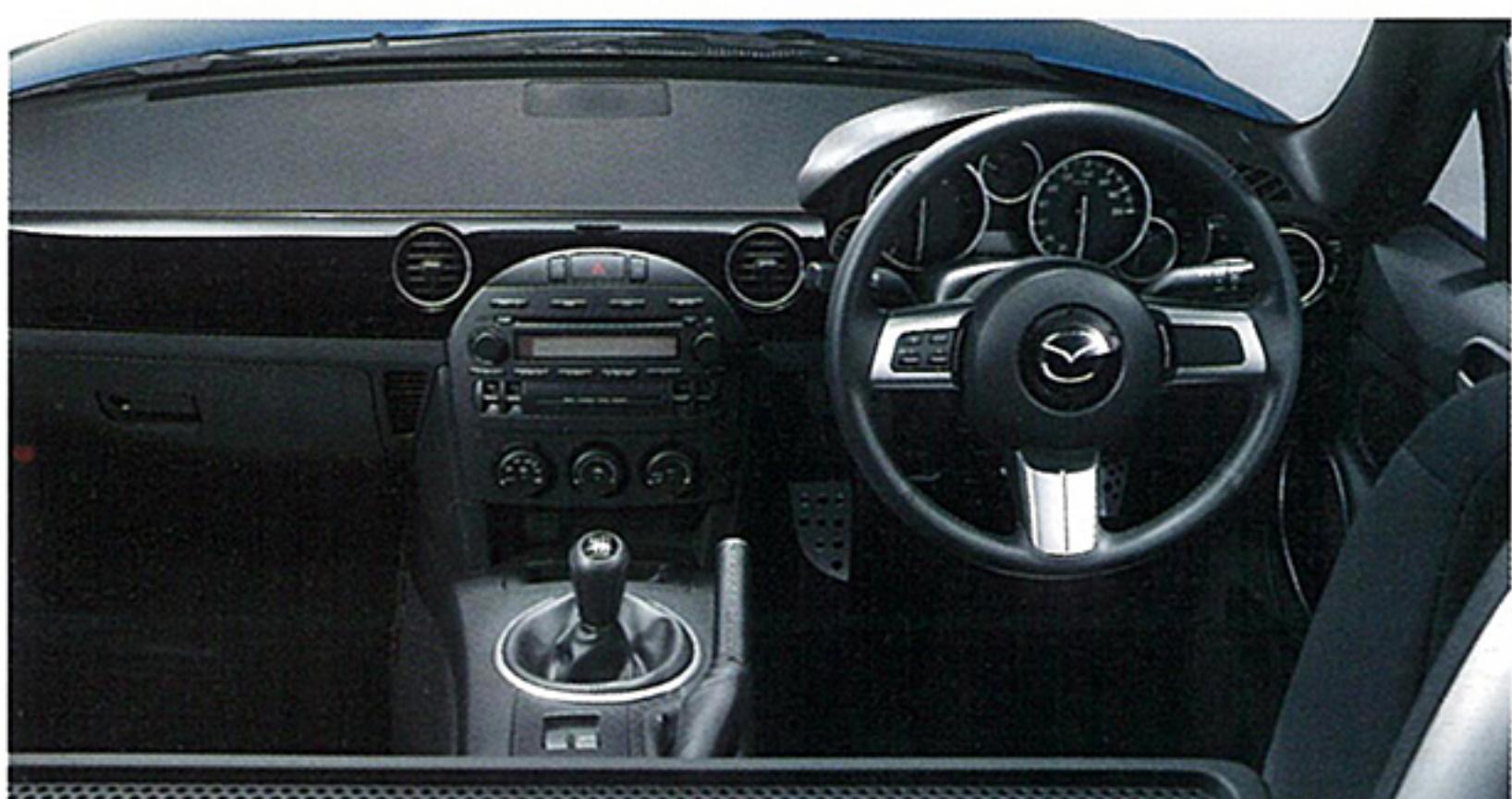


Photo: RS RHT ブラックインテリア

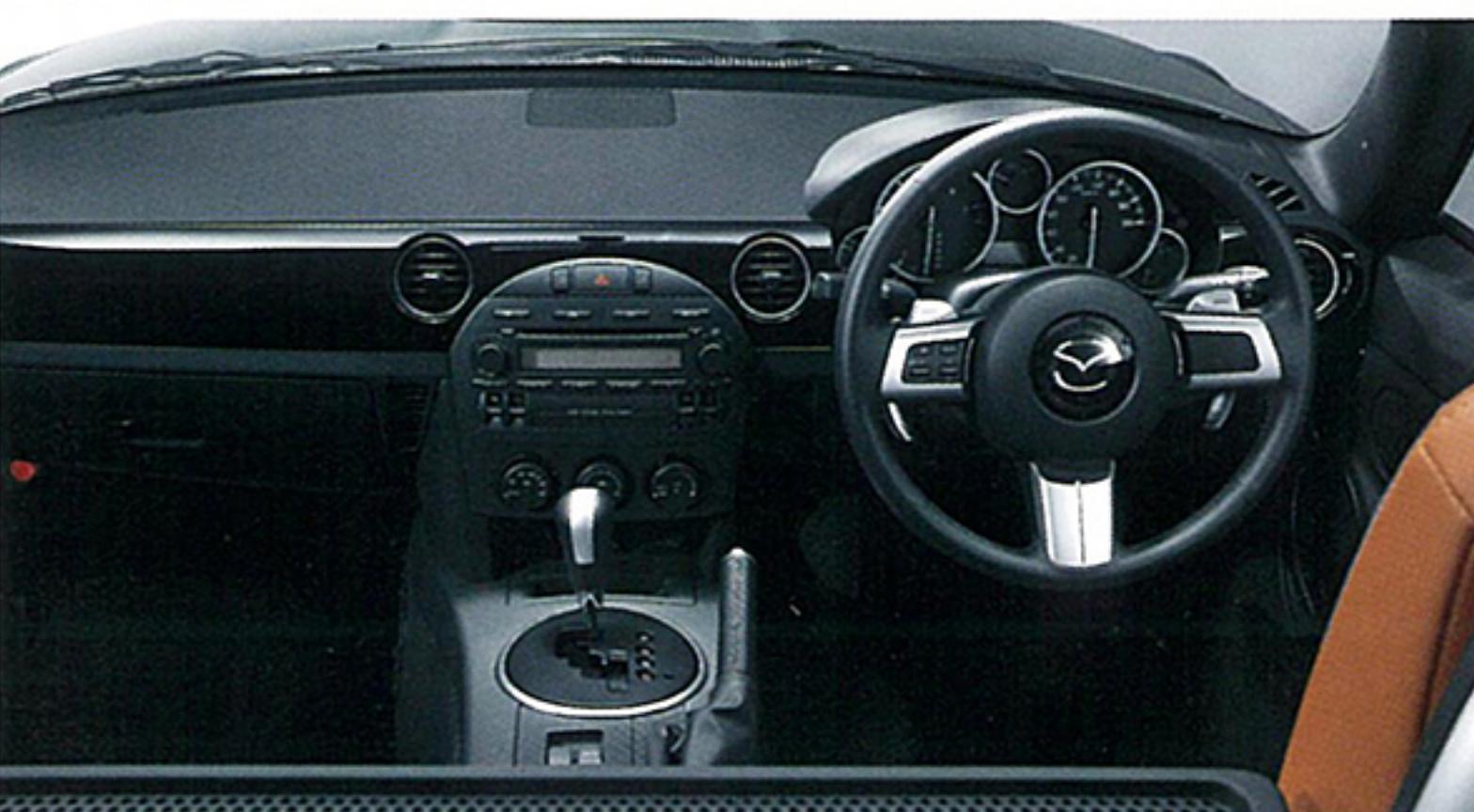


Photo: VS RHT サドルタンインテリア*1

RHTならではの価値をさらに高める
 プレミアムパッケージをご用意しました。(メーカーオプション)

RS RHT プレミアムパッケージ装備品

シートヒーター付本革製パケットシート(サドルタン)*1+17インチ高輝度塗装アルミホイール
 +フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)

*内装色はサドルタン、マニュアル車のシフトノブは本革巻(アルミリング付)となります。

*プレミアムパッケージ装着車は140,000円(消費税抜き価格133,333円)高となります。

VS RHT プレミアムパッケージ装備品

DSC(ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム:横滑り防止機構)
 +205/45R17 84Wタイヤ&17インチ高輝度塗装アルミホイール
 +フロントサスタワーバー(カウル結合タイプ)
 +フロントフォグランプ(クリア)+フォグランプベゼル(ブラック)

*プレミアムパッケージ装着車は140,000円(消費税抜き価格133,333円)高となります。



17インチ高輝度塗装アルミホイール

フロントフォグランプ(クリア)
 +フォグランプベゼル(ブラック)

■本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税込)です。価格については販売会社が独自に定めていますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用や、各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。■記載の価格には、パンク修正キット、タイヤ交換用工具が含まれています。

■別途リサイクル料金10,600円が必要となります。メーカー設定オプションのSRSサイドエアバッグシステムを装備の場合、リサイクル料金は10,910円となります。

*1:一部合成皮革を使用しています。



ベース車：RS
Body color: トゥルーレッド



ベース車：RS (メーカーオプション装着車)
Body color: ハイランドグリーンマイカ

MAZDASPEED



ベース車：RS
Body color: サンライトシルバーメタリック

〈エクステリア〉

- フロントエアダムスカート ●サイドエアダムスカート ●リアアンダースカート ●リアスポイラー
- 18インチアルミホイール(オリジナル) ●フォグランプ(ブルー)/フォグランプベゼル(シルバー)
- サイドマーカーリング(アルミ調) ●アウターハンドルカバー(アルミ調) ●フューエルリッド(アルミ調)
- デコレーションパネル(アルミ調)・(ウッド調) ●シフトノブ(本革/アルミ)・(ウッド)
- パーキングブレーキレバー(本革/アルミ)・(ウッド) ●ドアスイッチパネル(アルミ調)・(ウッド調)
- シートバックバーベゼル(トゥルーレッド/ハイランドグリーンマイカ)
- エアベントベゼル(アルミ調) ●ルームミラーカバー ●フロアマット

〈インテリア〉

- フロントノーズ ●サイドスカートセット ●リアバンパー
- リアスポイラー ●アルミホイール ●スポーツサウンドマフラー
- デコレーションパネル (カーボン調) ●シフトノブ (カーボン/アルミ)
- パーキングブレーキレバー (カーボン/アルミ) ●ルームミラーカバー (カーボン調)
- スポーツシート TYPE-F (スポーティブラック)



ウッド調



カーボン調

※ショッポptionは他にも多数ご用意しております。詳しくはショッポoptionカタログをご覧ください。

Body Color

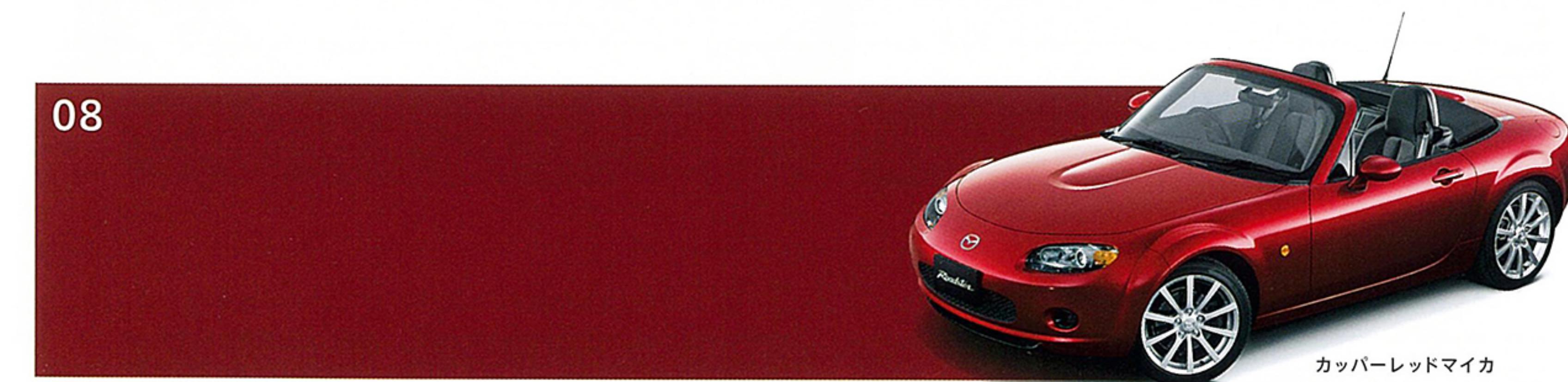
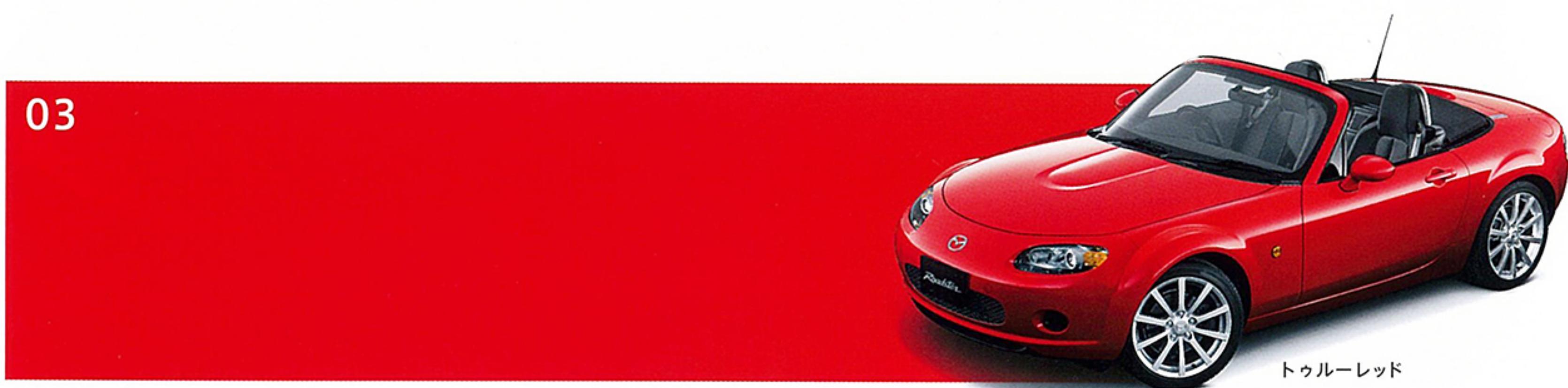
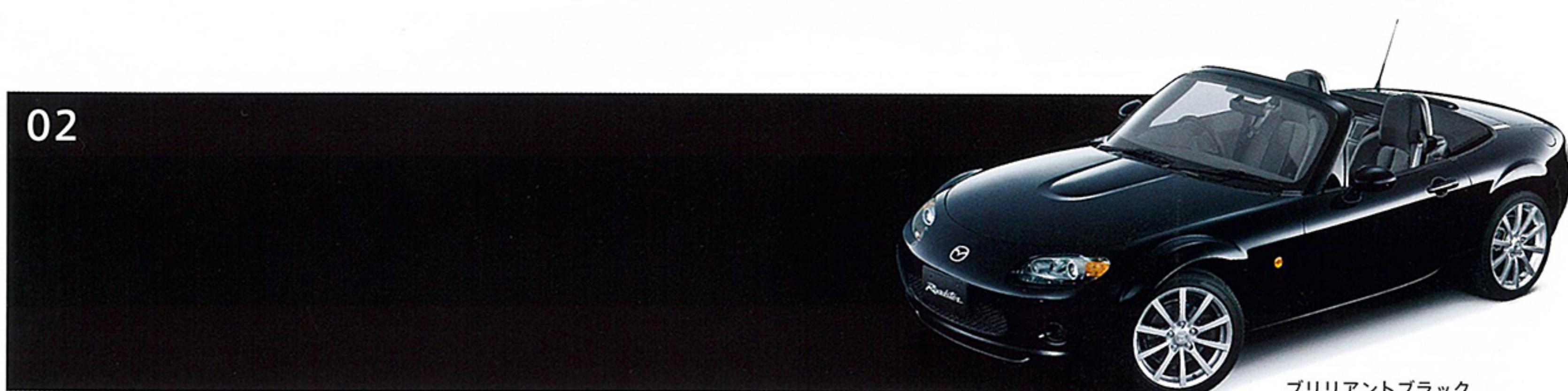
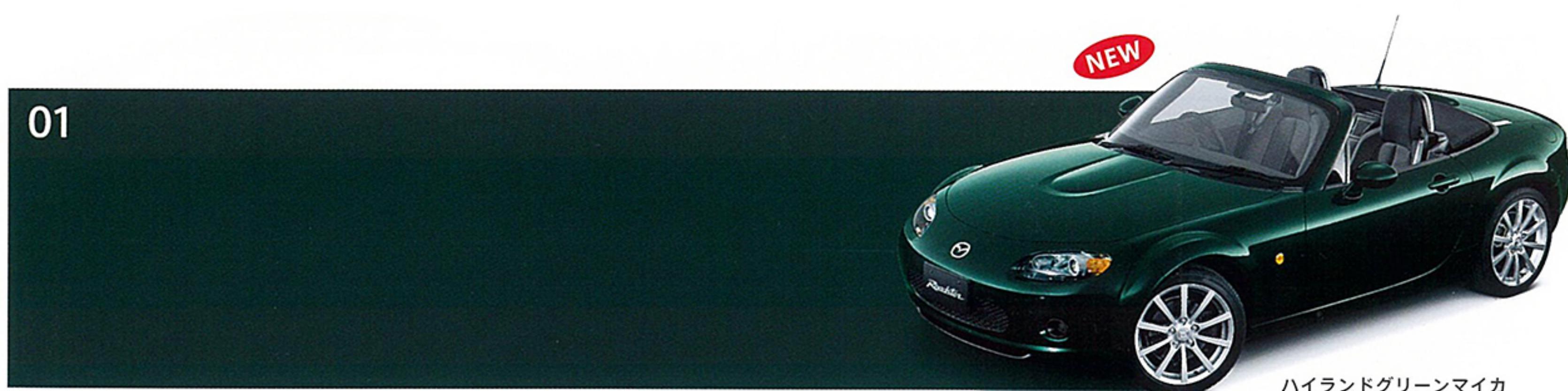
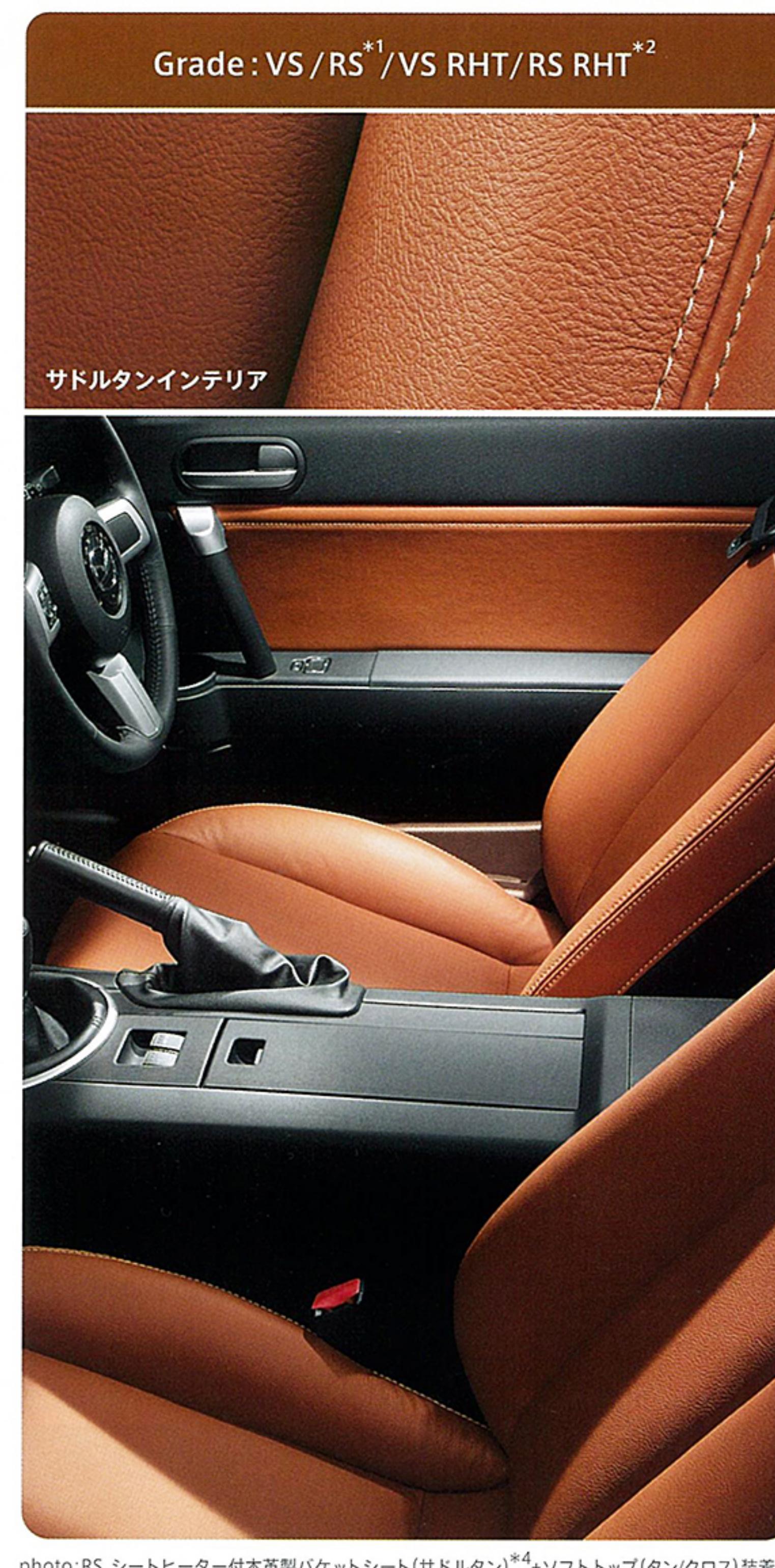


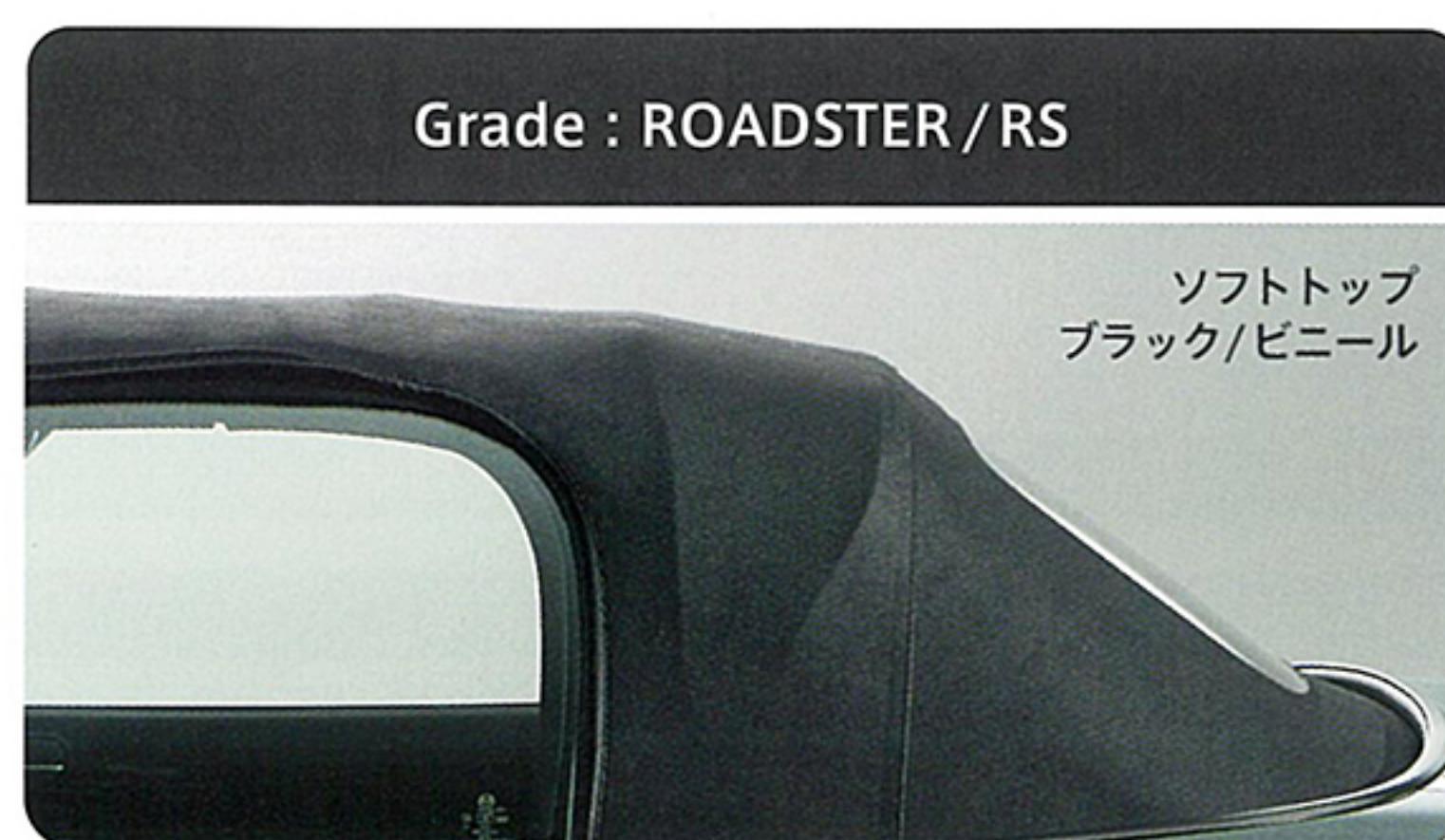
Photo:RS

BODY COLOR	01. ハイランドグリーンマイカ	02. ブリリアントブラック	03. トゥルーレッド	04. サンライトシルバーメタリック	05. ストームブルーマイカ	06. マーブルホワイト	07. ギャラクシーグレーマイカ	08. カッパーレッドマイカ
ROADSTER/RS/VS	●	●	●	●	●	●	●	●
ROADSTER RHT/RS RHT/VS RHT	●	●	●	●	●	●	●	●

Seat Material



Soft Top Material



*1 : シートヒーター付本革製バケットシート(サドルタン)+ソフトトップ(タン/クロス)はメーカー設定オプションになります。

*2 : シートヒーター付本革製バケットシート(サドルタン)はメーカーオプションです。

*3 : ROADSTERの標準装備はステアリング ウレタン(オーディオリモートコントロールスイッチなし/ステアリングシフトスイッチなし) & シフトノブ ウレタン&パーキングブレーキレバー ウレタンとなります。

ドアアシストグリップキャップとスピーカーベゼルはブラックとなります。

*4 : 一部合成皮革を使用しています。

※ パワーリトラクタブルハードトップ(RHT)のルーフはボディ同色となります。



あなたのワクワクと安心を、マツダが多彩にフルサポート

マツダでは3種類の保証制度でお客様のおクルマを保証いたします。

- 一般保証 ●新車登録から3年、但しその期間内で走行距離60,000kmまで。
- 特別保証 ●マツダが特に指定した部品は新車登録から5年間、但しその期間内で走行距離100,000kmまで。
- ボディ保証 ●乗用車、バン、ワゴン車の表面塗装は新車登録から3年間、穴あき鉛は5年間。
- 保証の対象外となる項目もありますので詳しい内容は保証書・メンテナンスノートをご覧ください。

全国のマツダファンが集うコミュニティサイトをご提供します。

MAZDA WEB MEMBERS MAZDA OFFICIAL COMMUNITY SITE

会員から投稿された新車の試乗記や、隔週で配信されるメールマガジンなど、マツダ車に関する最新情報が閲覧できます。会員募集中!

<https://www.m-wm.com/>

お得な価格で安心のサービスをお届けします。

[パックdeメンテ] [パックde 753]

定期点検とエンジンオイル交換をパッケージ。メーカー保証満了後も安心サポート。マツダの安心メンテナンス。

■詳しくは営業スタッフにご相談ください。なお、一部取扱っていない店舗もございます。

お車の整備だけでなく板金修理や保険手続など親身になってご相談を承ります。

板金修理は、ご予算・ご要望に応じてキズ・ヘコミ修理から本格修理まで承ります！

マツダ QBpit キズ・ヘコミ修理「マツダQBpit」

■詳しくは営業スタッフにご相談ください。なお、一部取扱っていない店舗もございます。

高品質なファイナンシャルサービスをご提供します。

マツダクレジット

全国の「マツダ・マツダアンフィニ・マツダオートザム」の販売会社で購入される新車・中古車すべてにご利用いただけます。
■クレジットのご用命は各販売会社営業スタッフへ。



ロードアシスタンスもプラスできる年会費無料のキャッシュバックカード

m PLUS



使って、ためて、
トクする、
マツダエムズプラスカード。
MAZDA m PLUS CARD 会員募集中！

■一部取扱っていない店舗もございます。

サーキットを走ろう！

マツダが協賛する「サーキットトライアル」は、いつも乗っているクルマのままでサーキット走行が気軽に体験できます。*ロードスター/ソフトトップ車にはロールバーの装着が必要です。

年間4回開催
[サーキットトライアルの詳しい情報は下記 Web サイトへ]
www.mazda.co.jp/carlife/msports_show/msports

●安全は私たちの願い。スピードはひかえて安全運転、シートベルト & チャイルドシートも忘れずに。

(このカタログについてのお問い合わせ先)お近くの販売店またはマツダ(株)カールセンターへどうぞ。

全国共通フリーダイヤル **0120-386-919** 受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日9:00~12:00 13:00~17:00

掲載の写真は撮影・印刷条件により、実物と印象が稍違う場合があります。また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。

このカタログは2007年12月現在のものです。地球環境にやさしい印刷用紙を使用しています。 39KRSAD 0712D

**PRINTED WITH
SOYINK™**
環境にやさしい
大豆油インキで印刷しています



マツダ株式会社 www.roadster.mazda.co.jp/

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1